

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
太陽農産株式会社 菌根環 JASOM-231201	農別1	有機農産物の日本農林規格 別表1 発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材	濃縮堆肥	堆肥	2023年11月27日 2026年11月26日
太陽農産株式会社 菌勢群 JASOM-231202	農別1	有機農産物の日本農林規格 別表1 グアノ、その他の肥料及び土壌改良資材	肥料	たい肥	2023年11月27日 2026年11月26日
岩崎工業(株) 10.0 苦土石灰 JASOM-210204	農別1	炭酸カルシウム	土壌のPH改良及び苦土分の補給 (アルカリ分: 53% 可溶性苦土: 10%)	普通肥料、熊本県 肥第1492 炭酸カルシウム肥料	2021年2月22日 2024年2月21日
岩崎工業(株) 10.0 粒状苦土炭酸石灰 JASOM-210205	農別1	炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材	土壌のPH改良及び苦土分の補給 (アルカリ分: 53% 可溶性苦土: 10%)	普通肥料、熊本県 肥第1493 炭酸カルシウム肥料	2021年2月22日 2024年2月21日
有限会社ユーケン 10.0粒状炭酸苦土石灰 JASOM-201102	農別1	炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材	土壌のpH改良及び苦土分の補給(アルカリ分: 53% 可溶性苦土10%)	普通肥料、熊本県 肥第1495号 炭酸カルシウム肥料	2020年11月3日 2023年11月2日
株式会社 山善商店 13.0蒸製てい角粉 JASOM-190403	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	肥料として散布する	普通肥料 愛知県第1444号 蒸製てい角粉	2019年4月7日 2025年4月6日
深田産業(有) 20.3豚骨粉 JASOM-180908	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	普通肥料、大分県肥第1113号 蒸製骨粉	2018年9月17日 2024年9月16日
深田産業(有) 22.2豚骨粒 JASOM-180909	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	普通肥料、大分県肥第1106号 蒸製骨粉	2018年9月17日 2024年9月16日
株式会社 山善商店 4.0蒸製骨粉 JASOM-190402	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	肥料として散布する	普通肥料 愛知県第1358号 蒸製骨粉	2019年4月7日 2025年4月6日
津久見ドロマイト工業株式会社 53 細粒苦土石灰 JASOM-200407	農別1	炭酸カルシウム	土壌改良材として使用します。	普通肥料 大分県肥第1128号 炭酸カルシウム	2020年4月20日 2026年4月19日
株式会社日本海水 60塩化加里 JASOM-131220	農別1	塩化加里	水溶性加里: 60.0%	普通肥料、生第92865号 塩化加里	2014年2月10日 2026年2月9日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
ナйкаイ塩業株式会社 60塩化加里 JASOM-130521	農別 1	塩化加里		普通肥料、生第51580 塩化加里	2013年7月4日 2025年7月3日
大朗物産有限会社 ①889粒剤#2 ②889粒剤 #3 ③889粒剤#5 JASOM-130416	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・ゼオライト	播種及び定植前に育苗箱や土壌に混和し、発芽や茎葉の生長を促進しながら食味の向上につなげると共に保肥力の向上に資する植物活力剤	— 土壌改良資材	2013年6月3日 2025年6月3日
レーダーインターナショナル(鴻長實業有限公司) AgroPlus TRG101(TrichoGuard) JASOM-181012	農別 1	植物及びその残さ由来の資材、発酵した食品廃棄物由来の資材	育苗、植栽用有機質栽培介質、土壌改良資材、植物根部介護	— —(土壌改良資材)	2018年10月13日 2024年10月12日
株式会社高田商店 ASK(発酵諸味粕堆肥) JASOM-211203	農別 1	油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・塩化ナトリウム・その他の肥料及び土壌改良資材	緩効性窒素肥料、土壌改良	特殊肥料 兵特肥第1071号 堆肥	2021年12月13日 2024年12月12日
エンザイム株式会社 BCL パチルスコアグランスリキッド JASOM-230109	農別 1	製糖産業の副産物	糖を分解して殺菌作用の強い乳酸と酢酸を生成するヘテロ型乳酸発酵を行う菌で、使用することにより土壌pHの低下にも有効です。	土壌改良資材	2023年1月3日 2026年1月2日
株式会社ビナグリーン BG発酵鶏糞 JASOM-211206	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料・土壌改良材	特殊肥料 静岡県第4-7号 混合特殊肥料	2021年12月13日 2024年12月12日
株式会社タクト Biogold ROSE SOIL NUOVO、バイオゴールドローズソイルヌオーヴォ、ROSE SOIL NUOVO JASOM-201002	農別 1	岩石を粉砕したもの・ゼオライト・植物及びその残さ由来の資材・木炭・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材・規格第4条育苗管理の項	土壌改良、植物活力材	— 土壌改良資材	2020年10月19日 2026年10月18日
株式会社明豊建設 Biwa-Flex 湖の恵 JASOM-190110	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材	土壌改良・養分供給・植物性病原菌への拮抗作用	特殊肥料 滋賀県513号 堆肥	2019年1月22日 2025年1月21日
朝日アグリ株式会社 BN684、有機物語684 JASOM-230210	農別 1	と畜場及び水産加工場の動物性産品由来の資材・油粕類・発酵、乾燥及び焼成した排せつ物由来の資材・草木灰・肥料の造粒材及び固結防止剤	作物の元肥及び追肥	普通肥料、生第83311号 化成肥料	2023年2月13日 2026年2月12日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
グリーンアース株式会社 BP4-3-2、発酵鶏糞粉状、発 酵鶏糞粒状、BOSOペレット (君津農場)、房総ペレット(君 津農場) JASOM-141113	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材	畑、水田等に施肥。	普通肥料 加工家さんふん肥料 (千葉県第1207号)	2015年3月31日 2024年3月30日
有限会社サンジェットアイ B酵素 JASOM-231101	農 別 1	植物及びその残さ由来 の資材・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材・発酵した 食品廃棄物由来の資 材・乾燥藻及びその粉 末・製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材	養分供給	岡山県 堆肥	2023年11月1日 2026年10月30日
中部エコテック株式会社 CHUBU ORGANIC, CHUBU FERTILIZER, NOMIPA GREEN, 千代田微生物資材, MATSUDA, MATSUDA ORGANIC, HIROSHIMA PLUS, SUPER ORGANIC, HOSAKU, FUJI YUKI, MINERAL ORGANIC LIFE, TAIYO, TAIYO ORGANIC, JASOM-191204	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 兵特肥第 1143号 堆肥	2019年12月9日 2025年12月8日
株式会社クライジャパン cly HYBRID bio 花のきもち JASOM-230208	農 別 1		土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性	土壌改良資材	2023年2月7日 2026年2月6日
株式会社クライジャパン cly HYBRID bio 野菜・果実 のきもち JASOM-230209	農 別 1		土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性	土壌改良資材	2023年2月7日 2026年2月6日
中部エコテック株式会社 ECO ORGANIC, MATSUDA, HOSAKU, FUJI YUKI,CHUBU,CHUBU ORGANIC, CHUBU333,CHUBU222,CHUB U111, CHUBU ORGANIC333,CHUB U ORGANIC222, CHUBU ORGANIC111,MATS UDA ORGANIC322 JASOM-200603	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 新潟県届出 第843号 堆肥	2020年6月1日 2026年5月31日
EF Polymer株式会社 EF ポリマー、EF Polymer、 FASAL AMRIT JASOM-220203	農 別 1	油かす類、食品工場及 び繊維工場からの農畜 水産物由来の資材	土壌に混ぜて使う。種と 混ぜて播種する。	— 土壌改良資材	2022年2月8日 2026年11月26日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社EM研究所 EM・2 JASOM-131213	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	—	— —(土壌改良資材)	2014年5月2日 2026年4月27日
株式会社EM研究所 EM・3、EM・3S JASOM-131214	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	—	— —(土壌改良資材)	2014年5月2日 2026年4月27日
株式会社EM研究所 EM・7 JASOM-131217	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	—	— —(土壌改良資材)	2014年5月2日 2026年4月27日
有限会社太陽商会 EMグラビトロン炭 JASOM-201109	農別1	植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・木炭	土壌環境の改善及び活性化	特殊肥料 岩手県農普第9-9号 くん炭肥料	2020年11月23日 2023年11月22日
株式会社EM研究所 EM散布の友 JASOM-131215	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	—	— —(土壌改良資材)	2014年1月14日 2026年1月9日
株式会社EM研究所 ①EM入門セット、②EM・1 JASOM-131212	農別1	製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	—	— —(土壌改良資材)	2014年5月2日 2025年7月26日
フュージョン株式会社 EM有機堆肥ひよざえもん (フュージョン(株) 畷ヶ山農場) JASOM-220803	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料 206号 堆肥	2022年8月3日 2025年8月2日
フュージョン株式会社 EM有機堆肥ひよざえもん(アミューズ(株) 東郷養鶏製) JASOM-220804	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料 堆肥	2022年8月3日 2025年8月2日
フュージョン株式会社 EM有機堆肥ひよざえもん(新富エッグシステム 新富FORM製) JASOM-220805	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料 堆肥	2022年8月3日 2025年8月2日
株式会社JAPAN BGA 本社 EPA-1 JASOM-221003	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 その他の肥料及び土壌改良資材	—	普通肥料	2022年10月13日 2025年10月12日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
エンザイム株式会社 EZ-70/EZ-60 JASOM-210902	農別 1	泥炭	植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力の向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大	土壌改良資材 —	2021年9月7日 2024年9月6日
エンザイム株式会社 EZ-901/腐植活性水製造用腐植ペレット JASOM-230107	農別 1	泥炭	植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大	土壌改良資材	2023年1月3日 2026年1月2日
森産業株式会社 FXキング JASOM-210713	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材	農地の地力保持、作物の成長促進に	特殊肥料 広島県第579号 堆肥	2021年7月29日 2024年7月28日
グリーンアース株式会社 GE4-3-2、BOSOペレット(下妻農場)、房総ペレット(下妻農場) JASOM-210304	農別 1	発酵、乾燥または焼成した排泄物由来の資材		普通肥料 茨城県第1246号 加工家きんふん肥料	2021年3月15日 2024年3月14日
グリーンアース株式会社 GET4-3-2 JASOM-230311	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材	畑・水田に施肥	普通肥料 千葉県1281号 加工家きんふん肥料	2023年3月27日 2026年3月26日
株式会社たまがる ①Gs酵素配合発酵鶏ふん ② 発酵鶏ふん JASOM-190903	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給、土壌改良	特殊肥料 鹿北薩肥生第159号 堆肥	2019年9月20日 2025年9月19日
エンザイム株式会社 HBL ハイパーバチルスリキッド JASOM-230108	農別 1	泥炭・製糖産業の副産物	植物組織を構成するタンパク質やヘミセルロース、セルロース等の分解能力が高く、堆肥や緑肥との併用で土壌改良効果が高まります。	土壌改良資材	2023年1月3日 2026年1月2日
株式会社EM研究所 HDM-S 10L 20L JASOM-210302	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良材	希釈して植物へ散布、若しくは灌水	— —(土壌改良資材)	2021年3月8日 2024年3月7日
井上石灰工業株式会社 ICボルドー412 JASOM-200701	農別 2	銅水和剤	殺菌剤	登録農薬 第18644号 銅水和剤	2020年7月6日 2026年7月5日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
井上石灰工業株式会社 ICボルドー66D JASOM-150316	農別 2	銅水和剤	殺菌剤	登録農薬 第18645号 銅水和剤	2015年4月30日 2024年4月29日
平金産業株式会社 KHK-3 JASOM-180401	農別 1	油かす類、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、その他の肥料及び土壌改良材	養分供給	普通肥料、静岡県第3275号 混合有機質肥料	2018年4月11日 2024年4月10日
平金産業株式会社 KHKE-2 JASOM-180405	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、その他の肥料及び土壌改良材、植物及びその残さ由来の資材	養分供給	普通肥料、静岡県第3274号 副産動物質肥料	2018年4月11日 2024年4月10日
レーダーインターナショナル(鴻長實業有限公司) Lioactiva EC100 JASOM-190408	農別 1	植物及びその残さ由来の資材、発酵した食品廃棄物由来の資材	育苗、植栽用有機質栽培介質、土壌改良資材、植物根部介護	— —(土壌改良資材)	2019年4月25日 2024年10月12日
大朗物産有限公司 LL粒剤 JASOM-211207	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・ゼオライト	播種及び定植前に育苗箱や土壌に混和し、発芽や茎葉の生長を促進しながら食味の向上につなげると共に保肥力の向上に資する植物活力剤	— 土壌改良資材	2021年12月19日 2025年6月3日
株式会社FYC Midori(みどり) organic JASOM-221204	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料及び肥料原料として販売	特殊肥料 千葉県第2812号 堆肥	2022年11月29日 2025年11月28日
株式会社フミン MR-X(エムアールエックス) JASOM-221004	農別 1	泥炭・その他の肥料及び土壌改良資材	発芽・発根促進、吸肥力向上、補肥力向上、硝酸態窒素減少、pH改善、リン酸・塩基過剰軽減、連鎖障害軽減、有用菌増加、鮮度保持	土壌改良資材	2022年10月13日 2025年10月12日
株式会社 MK技術研究所 N-100 JASOM-220602	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	茨城県受理番号2392号 特殊肥料 堆肥	2022年6月4日 2025年6月3日
(株)グリナーズ NATURON JASOM-140507	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材、製糖産業の副産物		特殊肥料 愛媛県 たい肥	2014年5月7日 2025年3月27日
JAPAN VIETNAM SMART FUTURE JOINT STOCK COMPANY Nema2 JASOM-220702	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌の透水性の改善、酸性土壌の還元	— 土壌改良資材	2022年7月5日 2025年7月4日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
千代田肥糧株式会社 New 人魚姫 2号 JASOM-200611	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類・草木灰		普通肥料 指定配合肥料	2020年6月29日 2026年6月28日
平金産業株式会社 NHKS-17 JASOM-180403	農別 1	油かす類、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、その他の肥料及び土壌改良材		普通肥料、関静セ第29号 指定配合肥料	2018年4月11日 2024年4月10日
平金産業株式会社 NHKS-18 JASOM-180404	農別 1	油かす類、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、その他の肥料及び土壌改良材		普通肥料、関静セ第29号 指定配合肥料	2018年4月11日 2024年4月10日
株式会社オキ OKY-999 JASOM-130519	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料及び土壌改良資材	特殊肥料 堆肥	2014年3月19日 2026年3月18日
株式会社RAMコーポレーション Palauan Sand JASOM-200901	農別 1	炭酸カルシウム	一般的な土壌改良資材に含め本品は、手を加えていない天然サンゴ成分を含みます。様々な圃場に利用いただけます。(アルカリ分:51%)	普通肥料 輸第106048号 炭酸カルシウム肥料	2020年9月7日 2023年9月6日
株式会社 プラネット POF2 (液体肥料) JASOM-230111	農別 1	油かす類・製糖産業の副産物	養分供給	特殊肥料 1788 たい肥	2023年1月3日 2026年1月2日
株式会社 プラネット POF2 (固形肥料) JASOM-230112	農別 1	油かす類・製糖産業の副産物	養分供給	特殊肥料 1787 たい肥	2023年1月3日 2026年1月2日
昭和培土株式会社 SB有機水稻培土IS JASOM-231103	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類 第4条 育苗管理の項	育苗培土	培土	2023年11月6日 2026年11月5日
株式会社FYC Singha head Midori (みどり) organic JASOM-221203	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料及び肥料原料として販売	特殊肥料 千葉県第2812号 堆肥	2022年11月29日 2025年11月28日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 馬ふん JASOM-181210	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	— 土壌改良資材	2018年12月11日 2024年12月10日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK ヤシガラピート JASOM-181215	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	土壌改良資材	2018年12月11日 2024年12月10日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 鹿沼土 JASOM-181225	本則 4条	規格第4条育苗管理の項	育苗用土 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	育苗用土 土壌改良資材	2018年12月15日 2024年12月14日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 鹿沼土 選別 JASOM-181226	本則 4条	規格第4条育苗管理の項	育苗用土 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	育苗用土 土壌改良資材	2018年12月15日 2024年12月14日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 焼土 JASOM-190106	本則 4条	規格第4条育苗管理の項	育苗用土 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	育苗用土 土壌改良資材	2019年1月13日 2025年1月12日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 赤土 JASOM-181224	本則 4条	規格第4条育苗管理の項	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	育苗用土 土壌改良資材	2018年12月15日 2024年12月14日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SK 腐葉土 JASOM-181211	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	土壌改良資材	2018年12月11日 2024年12月10日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 SKRパーク堆肥 JASOM-190406	農別 1	植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良・やせた土地に施用することにより、物理性・生物性を改善する	特殊肥料 茨城県第719 堆肥	2019年4月11日 2025年4月10日
Flavor株式会社 sustainable compost 発酵堆肥 JASOM-210207	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌改良・養分供給	特殊肥料 大阪府第279号 堆肥	2021年2月22日 2024年2月21日
東洋オリーブ農園株式会社 toyo-oliveの恵 JASOM-191110	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良、養分の供給、植物性病原菌への拮抗作用	特殊肥料 香川県第889号 たい肥	2019年11月29日 2025年11月28日
Reforestation Technologies International VA菌根土壌改良資材 MYKOS GOLD(マイコスゴールド) JASOM-191002	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場または水産加工場からの動物性産品由来の資材・岩石を粉砕したもの・植物及びその残さ由来の資材	土壌、培土混和	土壌改良資材 土壌改良資材	2019年10月28日 2025年10月27日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社エッグドリーム八千代 VINH THANH SAKURA 65 OM JASOM-190407	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料 茨城県第2387号 発酵鶏糞	2019年4月17日 2025年6月5日
株式会社横浜ファーム YFK-4-3-2、発酵鶏糞粉状、 発酵鶏糞粒状 JASOM-200304	農別 1	発酵、乾燥または焼成した排せつ物由来の資材	畑、水田等に施肥	普通肥料(千葉県第1210号)、特殊肥料(千葉県第1155号) 普通肥料:加工家きんふん肥料、特殊肥料: 堆肥	2020年3月29日 2026年3月28日
アース製薬株式会社 アース・コレクトモニターCB タバコシバンムシ用 JASOM-231001	農別 4	フェロモン 規格第4条 収穫以後の工程に係る 管理の項3.2	発生予察用資材・モニタ リング用フェロモントラッ プ		2023年10月2日 2026年10月1日
アース製薬株式会社 アース・コレクトモニターIMM メイガ用 JASOM-231002	農別 4	フェロモン	発生予察用資材・モニタ リング用フェロモントラッ プ		2023年10月2日 2026年10月1日
リサーチ醸産株式会社 アイデンカルス JASOM-201205	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材	有機物の発酵促進。稲ワラ・モミガラ腐熟促進。ワラ浮き・ガス湧きの軽減。	— 土壌改良資材	2020年12月7日 2026年7月2日
リサーチ醸産株式会社 アイデンマック JASOM-201206	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良材	有機物の発酵促進。稲ワラ・モミガラ腐熟促進。ワラ浮き・ガス湧きの軽減。	— 土壌改良資材	2020年12月7日 2023年12月6日
株式会社 愛美英 愛美英椿油粕ペレット、愛美 英椿油粕顆粒 JASOM-180703	農別 1	油かす類	養分供給	特殊肥料 家保衛肥第133号、第156号、第209号 木の实油粕及びその粉末	2018年7月12日 2024年7月11日
アイロニカ工学研究所 アイロニカ-10 JASOM-230212	農別 1		鉄分の補給	土壌改良資材 土壌改良資材	2023年2月14日 2026年2月13日
イノチオプラントケア株式会社 秋津洲2号ペレット JASOM-230205	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2023年1月30日 2026年1月29日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社アクティー アクティー特配 JASOM-230601	農別1	植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・水酸化苦土・炭酸カルシウム・泥炭	茶畑の基肥・追肥	普通肥料	2023年6月16日 2026年6月15日
アグリテック販売株式会社 アグリ20 JASOM-150703	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	特殊肥料、堆肥	特殊肥料、鹿大隅肥生第58号 堆肥	2015年7月15日 2024年7月14日
株式会社多幸寿 アグリA-1 JASOM-230901	農別1	植物及びその残さ由来の資材・油かす類・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	アミノ酸・ミネラルの補給。	特殊肥料 第R1-4号 堆肥	2023年8月22日 2026年8月21日
株式会社TMR アグリPソイル JASOM-130498	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・ゼオライト・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材	土壌改良資材	特殊肥料 堆肥(宮城県907号)	2013年4月5日 2025年7月15日
(株)グリナーズ アグリオーガニカ JASOM-130531	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材、製糖産業の副産物		特殊肥料 愛媛県 たい肥	2013年7月22日 2025年3月27日
株式会社グリナーズ アグリオーガニカ No.3 JASOM-210602	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	土壌灌水/葉面散布	特殊肥料 愛媛県第827号 堆肥	2021年6月7日 2024年6月6日
(株)メニコン アグリ革命細粒 JASOM-180813	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材	収穫後の稲わら残渣の分解	— —(土壌改良資材)	2018年8月17日 2024年8月16日
株式会社アグロ・テクノサービス アグロネオ JASOM-210704	農別1	パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材	畜糞及び植物性残渣の発酵・堆肥化の促進	— 土壌改良資材	2021年7月5日 2024年7月4日
米澤製油株式会社 圧搾菜種油粕 JASOM-180701	農別1	油かす類、植物及びその残さ由来の資材	養分供給	普通肥料、埼玉県第371号 菜種油粕及びその粉末	2018年7月2日 2024年7月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
ケイテック株式会社 アドバンスM JASOM-200103	農別 1	製糖産業の副産物・ 塩化ナトリウム・ その他の肥料及び土壌 改良資材	土壌改良効果、収穫物 の品質向上	特殊肥料 長崎県第1- 10号 たい肥	2020年1月27日 2025年1月26日
ケイテック株式会社 アドバンスA JASOM-231010	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・製糖産業の副 産物・塩化ナトリウム・そ の他の肥料及び土壌改 良資材	土壌改良	長崎県第1-11号 たい肥	2023年10月18日 2026年10月17日
株式会社アビオンコーポレー ション アビオン-E JASOM-200409	農別 2	展着剤	殺菌剤、殺虫剤と混用 することで主剤の防除効 果を安定させる。	登録農薬:展着剤 第 12058号	2020年4月27日 2026年4月26日
沖縄サンゴ株式会社 アミノ・サンゴ JASOM-170909	農別 1	製糖産業の副産物・と畜 場又は水産加工場から の動物性産品由来の資 材・油かす類・食品工場 及び繊維工場からの農 畜水産物由来の資材・ 炭酸カルシウム・その他 の肥料及び土壌改良資 材	土壌改良剤		2017年9月19日 2023年9月18日
株式会社アミノ アミノe JASOM-121208	農別 1	食品工場及び繊維工場 からの農畜産物由来の 資材・ 製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材	植物活性剤	特殊肥料 鹿北薩肥生 第24号 たい肥	2012年12月4日 2024年12月3日
株式会社 山善商店 アミノール10 JASOM-190412	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材	肥料として希釈して散布 する	普通肥料 愛知県第 1788号 副産動物質肥料	2019年4月29日 2025年4月28日
株式会社 山善商店 アミノール8 JASOM-190411	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材	肥料として希釈して散布 する	普通肥料 愛知県第 1789号 副産動物質肥料	2019年4月29日 2025年4月28日
天水水産株式会社 ①アミノキング②ベストワンエ キス JASOM-160803	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材、 その他の肥料及び土壌 改良資材	植物栄養剤 保証成分 量:窒素全量8.0%	普通肥料 佐賀県肥第 726号、佐賀県肥第727 号 副産動物質肥料	2016年8月13日 2025年8月12日
平金産業株式会社 アミノクイーン JASOM-180402	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材	養分供給	普通肥料、静岡県 第 3185号 副産動物質肥料	2018年4月11日 2024年4月10日
ファームテック株式会社 アミノ酢糖 JASOM-161101	農別 1	製糖産業の副産物・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材・ その他の肥料及び土壌 改良資材・食酢	葉面散布剤、土壌灌注 剤	特殊肥料 大分県第 269-1号 葉面散布剤及び土壌 灌注剤	2016年11月14日 2025年11月13日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
(株)グリーンテクノ21 アミノのチカラ(粉末)500g入、1kg入、2kg入、3kg入、5kg入、10kg入、15kg入、20kg入 アミノのチカラ(粒状)500g入、1kg入、2kg入、3kg入、5kg入、10kg入、15kg入、20kg入 JASOM-150606	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	有機石灰、土壌改良材(保証成分量:アルカリ分 48%)	普通肥料 副産石灰肥料(福岡県第2256号、卵殻石灰)	2015年6月18日 2024年6月17日
雲海酒造株式会社 アミノハッピー JASOM-160304	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	特殊肥料 第24-39号	2016年3月21日 2025年3月20日
ロイヤルインダストリーズ(株) アミノマリン JASOM-180406	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		普通肥料 ①鹿児島県肥第1198号 ②輸第106541号 副産動物質肥料	2018年4月11日 2024年6月20日
株式会社インターファーム アミノユーキ5-6-1 JASOM-130557	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、油かす類	肥料	普通肥料(輸第7425号) 混合有機質肥料	2014年5月2日 2026年5月1日
株式会社インターファーム アミノユーキ5-7-1 JASOM-130556	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	肥料	普通肥料 副産植物質肥料(輸第10438号)	2014年5月2日 2026年5月1日
株式会社フォーレスト アミノ有機MP JASOM-181011	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		特殊肥料 兵特肥1208号 堆肥	2018年10月13日 2024年10月12日
神協産業株式会社 アルギット JASOM-180814	農別1	乾燥藻及びその粉末		特殊肥料 福岡県第4443号 乾燥藻及びその粉末	2018年8月18日 2024年8月17日
アンデス貿易株式会社 アルギンゴールド、アスコ・シーグリーン JASOM-170309	農別1	乾燥藻及びその粉末	生育促進、食味・収量の改善、ミネラル・微量元素の補給	特殊肥料、神奈川県第13-3号 乾燥藻及びその粉末	2017年2月27日 2026年2月26日
株式会社オキ アルム純 JASOM-130437	農別1	植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良資材	—(植物活性材) —	2014年3月19日 2026年3月18日
株式会社オキ アルム真 JASOM-160103	農別1	硫酸苦土・水酸化苦土・微量元素・その他の肥料及び土壌改良資材	苦土・微量元素の補給として 水溶性マンガン:0.20%、水溶性ホウ素:0.20%、水溶性苦土:1.0%	普通肥料 液体微量元素複合肥料(第91016号)	2014年3月19日 2025年1月25日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社オキ アルム光 JASOM-171006	農別1	食酢、乾燥藻及びその粉末、その他の肥料及び土壌改良資材	その他の肥料及び土壌改良資材	—(土壌改良資材)	2017年10月19日 2026年10月18日
株式会社オキ アルム凜 JASOM-130438	農別1	植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良資材	—(植物活性材) —	2014年3月19日 2026年3月18日
株式会社CRTワールド アンモニアキラー JASOM-180904	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材	微生物によるアンモニア分解を行い、アンモニアが原因の悪臭を除去し、家畜の飼育環境を改善。	土壌改良資材	2018年9月2日 2026年6月16日
西日本碎石株式会社 いいねミネラル JASOM-210710	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良材、培養土等として農業関係者に販売する。また、フェアウェイ用目土としてゴルフ関係者に販売する。	特殊肥料 22東産第107-5号 微粉炭燃焼灰	2021年7月26日 2024年7月25日
株式会社サンロック科学研究所 医王元素 JASOM-130513	農別1	ゼオライト	—	—(土壌改良資材) —	2013年6月4日 2025年6月3日
株式会社松本微生物研究所 育苗用G2 JASOM-230305	農別1	ゼオライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材	育苗時または定植時に散布。微生物(菌根菌)が植物根に共生し、養水分の吸収を助ける。	土壌改良資材	2023年3月13日 2026年3月12日
株式会社サンテツ 育苗用土 リッチソイル JASOM-170201	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・パーク堆肥・泥炭・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・第4条育苗管理の項	育苗用途	育苗用土	2017年2月12日 2026年2月11日
飛驒産業株式会社 いくまい水 JASOM-191201	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材	農作物及び花卉類の根張りを向上させ成長を促す。農作物の食味の向上につなげる。	土壌改良資材	2019年12月2日 2025年12月1日
イセファーム東北(株) イセグリーン、イセ有機 JASOM-180702	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材	養分供給	特殊肥料、北-118号・古-47号 たい肥	2018年7月5日 2024年7月4日
イセファーム株式会社 イセグリーン(宮ヶ崎) JASOM-160606	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料(茨城県第1261号) 発酵鶏糞	2016年6月6日 2025年6月5日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
イセファーム株式会社 イセグリーン(与沢) JASOM-160605	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料(茨城県第1027号) 発酵鶏糞	2016年6月6日 2025年6月5日
有限会社伊勢農場 イセ発酵鶏糞 JASOM-200208	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		特殊肥料 1086号 たい肥	2020年2月22日 2026年2月21日
イソライト工業株式会社 イソライトCG1、イソライトCG2 JASOM-151001	農別1	けいそう土焼成粒	土壌改良材(土壌の透水性の改善、土壌の保水性の改善)	土壌改良資材 けいそう土焼成粒	2015年10月21日 2024年10月20日
株式会社前川総合研究所 イネファイター(有機栽培用)50ml、イネファイター(有機栽培用)500ml JASOM-140522	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材・塩化ナトリウム・植物及びその残さ由来の資材	イネ用植物共生微生物資材 イネの持つ免疫機能を活用し、植物が元気に生育し収量増加が期待できる。		2014年7月2日 2026年7月1日
株式会社豊徳 稲用覆土 稲用みみず JASOM-200402	農別1	第4条育苗管理の項別表1 その他の肥料及び土壌改良資材	土壌における微生物性を改良し、作物育成に害となる病原菌耐性に効果を有する。	育苗培土(水稲用覆土)	2020年4月6日 2025年6月27日
株式会社 エス・ディー・エス バイオテック インプレッションクリア(バチルス アミロリクエファシエンス AT-332株水和剤) JASOM-220510	農別2	天敵等生物農薬	農業用微生物殺菌剤・作物に発生する病害防除	微生物農薬(農薬登録番号:23473)	2022年5月30日 2025年5月29日
大朗物産有限会社 ウインドスター889 JASOM-130415	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	野菜、果物の発芽や定植後の根張り・活着を促進して生長を促すと共に食味の向上につなげる植物活性液	—(植物活性材) —	2013年6月3日 2025年6月3日
宮崎みどり製薬(株) ウットンバイオスター JASOM-180303	農別1	植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	生育不良改善、農地の生産力維持	特殊肥料、第23-54号 たい肥	2018年3月2日 2024年3月1日
有限会社ワーコム農業研究所 うまみの素 ワーコム® JASOM-200802	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・パーク堆肥・グアノ・木炭・泥炭	土壌改良	特殊肥料 山形県267号	2020年8月9日 2023年8月8日
株式会社ナチュラルファーム 液堆富植 イザナミ(IZANAMI) JASOM-210707	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	農産物(露地、施設園芸、果樹、水稲)、花き類、緑化等、地力増進、有機物分解、生物性向上、発根、植物生理、免疫機能向上	— 土壌改良資材	2021年7月12日 2024年7月11日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
高砂飼料工業株式会社 液体魚肥 JASOM-130403	農別1	油かす類、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	TN:7.0%、TP:4.0%、TK:2.0%	普通肥料 兵庫県肥料登録第1493号 混合有機質肥料	2014年12月24日 2024年9月1日
株式会社生科研 液体ジャンプ(6kg、20kg) JASOM-170322	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化加里・その他の肥料及び土壌改良材	養分供給	普通肥料 液状複合肥料、生第72387	2017年3月31日 2026年3月30日
株式会社ヤサキ 液体ブロックW(2L、20L) JASOM-171007	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良効果による植物の成長促進	特殊肥料 堆肥	2017年10月10日 2026年10月9日
今村忍 液体有機(MOOCAL-700) JASOM-180306	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料、第4—20号 堆肥	2018年3月6日 2024年3月5日
大成農材株式会社 エキタン有機特選エース JASOM-170902	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材		普通肥料、宮城県第513号 副産動物質肥料	2017年9月7日 2026年9月6日
株式会社ケミカルフォース エコサプリ JASOM-220503	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、生石灰	有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用	特殊肥料 愛知県(整理番号1759) たい肥	2022年5月19日 2026年2月7日
ナイカイ商事株式会社 エコマグ JASOM-220407	農別1	水酸化苦土肥料の造粒材及び固結防止剤	土壌に苦土(マグネシウム)を補給する。	普通肥料	2022年4月4日 2025年4月3日
日本アルコール産業株式会社 エコロジアル オーガニック JASOM-190109	農別1	製糖産業の副産物	土壌還元消毒用資材	— —(土壌改良資材)	2019年1月18日 2025年1月17日
株式会社M.I.T エシカルシリカ(植物系モミ殻シリカ2次生成品) JASOM-200203	農別1	植物及びその残さ由来の資材、草木灰	モミ殻100%を原料とした特殊肥料、及び土壌改良材	特殊肥料 兵特肥第1272号 草木灰	2020年2月8日 2026年2月7日
株式会社正栄商会 SKプライムマグ 58 JASOM-180602	農別1	水酸化苦土	有機JAS栽培に使用可能な苦土肥料(く溶性苦土:58%)	普通肥料、輸第104202号 水酸化苦土肥料	2018年6月4日 2024年6月3日
株式会社正栄商会 SKミネラルマグ JASOM-161202	農別1	硫酸苦土	養分供給	普通肥料、輸第100084号 硫酸苦土肥料	2016年12月18日 2025年12月17日
みらいアグリ株式会社 エスミン JASOM-190902	農別1	硫黄・泥炭・ベントナイト	硫黄の供給と土壌pHの改良	普通肥料 輸第104836号 硫黄及びその化合物	2019年9月3日 2025年9月2日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社エッグドリーム八千代 エッグドリーム有機肥料、パンザ〜イ!!みのる君、MINORU-KUN、パンザーイ!!豊作くん、パンザーイ!!ゆうきくん JASOM-160603	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料 茨城県第2387号、2541号、2550号、2551号 発酵鶏糞	2016年6月6日 2025年6月5日
大栄環境株式会社 M'sコンポスト JASOM-161212	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌の保肥性、通気性、保水性、排水性の改善 成分分析例:TN:1.0%以上、TP:1.0%以上、TK:1.0%以上	特殊肥料、兵特肥第1154号 堆肥	2016年12月26日 2025年12月25日
株式会社クレール 園芸の土 土一番オーガニック JASOM-230202	農別1		育苗培土	— 育苗培土	2023年1月30日 2026年1月29日
北陸アグリ開発株式会社 園芸用土壌改良材花咲いさん JASOM-150701	農別1	ベントナイト、泥炭	土壌改良、保水と腐食による酸化還元とPH調整	土壌改良資材	2015年7月2日 2024年7月1日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック種まきの土(関西工場) JASOM-190605	農別1	植物及びその残さ由来の資材 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ 本則第4条 油かす類・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・本則第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日 2025年6月24日
株式会社 デイリーエッグ オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料 JASOM-221205	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	普通肥料 特殊肥料入り指定混合肥料 兵指肥第169号	2022年12月7日 2025年12月6日
株式会社 ジャパンバイオファーム オーガニック432 JASOM-190617	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類	養分供給	普通肥料 北海道第2987号 魚廃物加工肥料	2019年6月30日 2026年4月26日
高砂飼料工業株式会社 オーガニック7・4・2 JASOM-130404	農別1	油かす類、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	TN:7.0%、TP:4.0%、TK:2.0%	普通肥料 兵庫県肥料登録第1614号 混合有機質肥料	2014年12月24日 2024年9月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社ジャパンバイオフィーム オーガニック813 JASOM-190616	農別 1	と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類	養分供給	普通肥料 北海道第2914号 魚廃物加工肥料	2019年6月30日 2026年4月26日
株式会社ジャパンバイオフィーム オーガニック853 JASOM-190615	農別 1	と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類	養分供給	普通肥料 北海道第2945号 魚廃物加工肥料	2019年6月30日 2026年4月26日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック キュウリの土(関西工場) JASOM-210103	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーライト・バーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2021年1月12日 2027年1月11日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック キュウリの土(本社工場) JASOM-210106	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーライト・バーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2021年1月12日 2026年1月11日
株式会社インターファーム オーガニックスター銅 JASOM-131560	農別 1	油かす類	肥料	普通肥料 混合有機質肥料(輸第9337号)	2014年5月2日 2026年5月1日
株式会社グリーンテクノ21 オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料 JASOM-220104	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	普通肥料 広島県第613号 特殊肥料入り指定混合肥料	2022年1月18日 2025年1月17日
株式会社 中条たまご オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料 JASOM-210906	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	普通肥料 ①秋田県第2540号 ②新潟県第1号 特殊肥料入り指定混合肥料	2021年9月27日 2024年9月26日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック種まきの土(本社工場) JASOM-190610	農別 1 本則第4条	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・炭酸カルシウム・泥炭・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・本則第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日 2025年6月24日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社グリーン産業 オーガニック トマトの土 JASOM-211202	本則 第4 条	第4条 育苗管理及び別表1 バーク堆肥・植物及びその残さ由来の資材・泥炭・パーライト・バーミキュライト・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・グアノ・その他の肥料及び土壌改良資材	園芸用、鉢やプランターで植物を育てるための培養土	— 園芸培養土	2021年12月8日 2024年12月7日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックとまとの土(関西工場) JASOM-190602	農別 1 、 本則 第4 条	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・グアノ・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・本則第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日 2025年6月24日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックとまとの土(本社工場) JASOM-190607	農別 1 ・ 本則 第4 条	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・グアノ・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・本則第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日 2025年6月24日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック ナスの土(関西工場) JASOM-210104	農別 1	植植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2021年1月12日 2026年1月11日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック ナスの土(本社工場) JASOM-210107	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2021年1月12日 2026年1月11日
日本アルコール産業株式会社 オーガニック濃縮液 JASOM-171115	農別 1	製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料用原料、飼料用原料	(土壌改良資材)	2017年11月15日 2023年11月14日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック ハーブの土(関西工場) JASOM-210105	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・パーライト・泥炭・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・規格第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2021年1月12日 2026年1月11日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック ハーブの土(本社工場) JASOM-210108	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・泥炭・パーライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・規格第4条育苗管理の項	育苗培土	育苗培土	2021年1月12日 2026年1月11日
有限会社再生計画 オーガニックピュアブラウン JASOM-220408	農別 1	製糖産業の副産物	作物への養分供給と土壌御環境改善	特殊肥料 愛知県 輸入届1744	2022年4月12日 2025年4月11日
朝日アグリ株式会社 オーガニック肥料、園芸苦土・有機入り複合肥料666Z JASOM-180302	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・草木灰・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・肥料の造粒材及び固結防止材	作物の元肥及び追肥	普通肥料、生第101478号 化成肥料	2018年3月2日 2025年6月9日
株式会社花ごころ オーガニック肥料 花ちゃんプレミオ JASOM-180607	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		特殊肥料 たい肥	2018年6月25日 2025年6月24日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック古い土の再生材(本社工場) JASOM-190611	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日 2025年6月24日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニック古い土の再生材(関西工場) JASOM-190606	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日 2025年6月24日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの堆肥(関西工場) JASOM-190604	農別1	植物及びその残さ由来の資材・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ 炭酸カルシウム・泥炭・ ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日
					2025年6月24日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの堆肥(本社工場) JASOM-190609	農別1	植物及びその残さ由来の資材・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ 炭酸カルシウム・泥炭・ ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日 2025年6月24日
株式会社グリーン産業 オーガニック やさいの土 JASOM-211201	本則第4条	第4条 育苗管理及び別表1 バーク堆肥・植物及びその残さ由来の資材・泥炭・パーライト・バーミキュライト・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	園芸用、鉢やプランターで植物を育てるための培養土	— 園芸培養土	2021年12月8日 2024年12月7日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの土(関西工場) JASOM-190603	農別1	植物及びその残さ由来の資材・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ 油かす類・炭酸カルシウム・ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日
					本則第4条 本則第4条育苗管理の項
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの土(本社工場) JASOM-190608	農別1	植物及びその残さ由来の資材・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ 油かす類・炭酸カルシウム・ベントナイト・パーライト・ ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	育苗培土	育苗培土	2019年6月25日 2025年6月24日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 オーガニックやさいの肥料 JASOM-190101	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・硫酸苦土	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	普通肥料 指定配合肥料	2019年1月7日 2025年1月6日
ケーコン株式会社 オーガニックワン01号 JASOM-220806	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	普通肥料 茨城県第1277号 加工家きんふん肥料	2022年8月3日 2025年8月2日
大東肥料株式会社 オール有機66号 JASOM-130453	農別 1	油かす類・と畜場又は水産加工場からの農畜水産物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材		普通肥料 指定配合肥料	2013年12月20日 2025年12月19日
大東肥料株式会社 オール有機753、複合肥料DH8号 JASOM-130568	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2014年5月19日 2026年5月18日
大東肥料株式会社 ①オール有機774②複合肥料O24号 JASOM-130452	農別 1	草木灰・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		普通肥料 指定配合肥料	2013年12月20日 2025年12月19日
大東肥料株式会社 ①オール有機823②複合肥料O25号 JASOM-130451	農別 1	草木灰・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2013年12月20日 2025年12月19日
ロイヤルインダストリーズ株式会社 オール有機トキ JASOM-140502	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食酢	水稻や畑作の肥料として使用する	普通肥料、生第93556号 化成肥料	2018年3月24日 2026年9月27日
片倉コープアグリ株式会社 北海道支店 オニオンFX JASOM-170705	農別 1 ・本則4条	炭酸カルシウム・バーミュキュライト・ゼオライト・泥炭・附則、育苗用土経過措置(農林水産省告示第833号)		— —(育苗培土)	2017年7月14日 2026年7月13日
大縄林業原木株式会社 オルガバイオ JASOM-210202	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材	土壌の透水性、保水性改善および肥料供給	特殊肥料 茨城県719 たい肥	2021年2月8日 2024年2月7日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
菊池産業株式会社 貝化石(5kg袋、10kg袋、20kg袋、1tフレコン) JASOM-131221	農別1	炭酸カルシウム	—	特殊肥料、富山県338号 天然貝化石(粉末)	2014年4月7日 2026年4月24日
株式会社扶相 貝化石 JASOM-180601	農別1	炭酸カルシウム	養分供給	特殊肥料、北海道第5260号 炭酸カルシウム	2018年6月4日 2024年6月3日
日本海肥料株式会社 貝化石肥料(ネオベスト、シェルホールS、イシクリン) JASOM-131210	農別1	炭酸カルシウム	pH調整、カルシウム補給、土壌改良、ミネラル分補給	特殊肥料、富山県92号 貝化石粉末	2014年1月10日 2026年1月9日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 貝化石粉末 JASOM-181221	農別1	炭酸カルシウム	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	特殊肥料 富山県第401号 貝化石粉末	2018年12月14日 2024年12月13日
株式会社錦海化成 カイスター JASOM-150603	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末	N6.0%、P3.0%、K1.0%	普通肥料 混合有機質肥料(鳥取県第550号)(岡山県第1147号)	2015年6月18日 2024年6月17日
アンデス貿易株式会社 海藻ミール JASOM-170308	農別1	乾燥藻及びその粉末	生育促進、食味・収量の改善、ミネラル・微量要素の補給	特殊肥料、神奈川県第13-3号 乾燥藻及びその粉末	2017年2月27日 2026年2月26日
有限会社井関産業 海底ミネラル JASOM-220505	農別1	岩石を粉碎したもの	土壌改良・ミネラル補給	新潟県第893号 特殊肥料	2022年5月24日 2025年5月23日
株式会社 活菜舎 カカオペレット JASOM-230502	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	生物促進・微生物活性化・地力アップ	佐賀県肥第737号 普通肥料	2023年5月17日 2026年5月16日
岩手コンポスト株式会社 カキ殻くん JASOM-230903	農別1	炭酸カルシウム	酸性土壌改良	特殊肥料 副産石灰肥料 岩手県第284号	2023年8月14日 2026年8月13日
平金産業株式会社 核酸B液 JASOM-170407	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	発酵促進	土壌改良材 土壌改良材(発酵促進材)	2017年4月28日 2026年4月27日
株式会社かすみがうら農場 かすみゆうき JASOM-190501	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料 茨城県第2510号 発酵鶏糞	2019年5月31日 2025年5月30日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
富士フレイバー株式会社 ガチョン (メイガ) JASOM-130422	農別 4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) —	2013年7月12日 2025年7月11日
富士フレイバー株式会社 ガチョン (ガイマイツツリガ メス) JASOM-130424	農別 4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) —	2013年7月12日 2025年7月11日
株式会社焼津マリンセンター 鯉ソリューション8000 JASOM-160302	農別 1	と畜場又は水産加工工場 からの動物性産品由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良資材	生育促進、品質向上	普通肥料 副産動物質肥料 静岡 県第3205号	2016年3月21日 2025年3月20日
有限会社笑愛 活菌態笑愛ボカシ JASOM-151101	農別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・製糖産業 の副産物	土壌改良、農作物への 肥料供給	特殊肥料、H25-12号 たい肥	2014年5月27日 2024年11月2日
三洋製紙株式会社 ①活性炭カミマルチ②軽量活 性炭カミマルチ③超軽量活 性炭カミマルチ JASOM-121221	本則 4 条	生産の方法についての 基準 ほ場又は栽培場 における有害動植物の 防除	水稻栽培の雑草抑制	—(紙マルチ) —	2012年12月27日 2024年12月26日
合同会社あめつちのうた 花伝水(かでんすい) JASOM-210408	農別 1	植物及びその残渣由来 の資材・岩石を粉碎した もの・その他の肥料およ び土壌改良材	畑や水田に施用すること により、土壌環境を改善 する。	土壌改良資材 —	2021年4月26日 2024年4月25日
株式会社ピアイシィ・パイオ カナディアンフルボ JASOM-130544	農別 1	その他の肥料及び土壌 改良資材	土壌改良 成分分析例: pH4.8、EC0.48、窒素 0.02%、カリ0.004%、石 灰0.003%	— —	2013年9月2日 2025年9月1日
OATアグリオ株式会社 カリグリーン JASOM-180902	農別 2	炭酸水素カリウム水溶 剤	水で500-1000倍に希釈 した液を登録のある作物 (野菜類、りんごなど)に 散布しうどん粉病等を防 除する	登録農薬、登録番号 18358号 炭酸水素カリウム水溶 剤	2018年8月31日 2024年8月30日
中村産業開発株式会社 顆粒エヌケイ-52、エヌケイ-52 JASOM-170302	農別 1	炭酸カルシウム・微量要 素・その他の肥料及び 土壌改良資材	土作り資材	土壌改良資材	2017年2月28日 2026年2月27日
大竹工業株式会社 顆粒苦土生石灰 JASOM-170811	農別 1	生石灰	—	普通肥料、栃木県第 1735号 生石灰	2013年11月29日 2025年11月28日
田源石灰工業株式会社 顆粒苦土生石灰 JASOM-171002	農別 1	生石灰	土壌の酸性きょう正	普通肥料、栃木県第 1340号、1758号、1121 号 生石灰	2013年11月29日 2025年11月28日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
リサーチ醸産株式会社 カルス NC-R JASOM-201201	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材	有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。	— 土壌改良資材	2020年12月7日 2026年7月2日
株式会社 エコ・ファーム鳥取 完熟たい肥(一次ふるい) JASOM-220802	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	養分供給	土壌改良資材	2022年8月2日 2025年8月1日
株式会社 エコ・ファーム鳥取 完熟たい肥 JASOM-220801	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	養分供給	土壌改良資材	2022年8月2日 2025年8月1日
有限会社伊勢農場 乾燥ペレット肥料、イセドライ 鶏糞、イセペレット、伊勢ペ レット肥料 JASOM-160804	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料	普通肥料(三重県第1312号) 特殊肥料(914、915号) 加工家きん糞肥料 動物の排せつ物	2016年8月30日 2025年8月29日
合同会社OKファーム がんばれ大ちゃん JASOM-190614	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	養分供給	特殊肥料 堆肥	2019年6月25日 2022年6月24日
住友商事株式会社 キーゼライト(粉)、パワフルマ グ JASOM-121233	農別 1	硫酸苦土		普通肥料、輸第1958号 硫酸苦土肥料	2013年8月30日 2026年6月12日
株式会社エコリカル 観葉植物の土、有機観葉植物 の土、ハウスソイル、HOUSE SOIL、自然派宣言、 淡路島の観葉植物の土、oh! オーガニック・ナチュラル培養 土、育てる観葉植物の土 JASOM-220403	農別 1・ 本則 4	バーミキュライト・泥炭	育苗用土	— —	2022年4月6日 2025年4月5日
津久見ドロマイト工業株式会 社 生石灰95.0 JASOM-130433	農別 1	生石灰	生石灰:95.0%、アルカリ分:95.0%	普通肥料 石灰質肥料(大分県肥第1061号)	2014年12月24日 2023年12月23日
小森産業株式会社 ぎふ豊土壌 JASOM-220103	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・消石灰・その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給	特殊肥料 岐阜県水田第103の30 たい肥	2022年1月15日 2026年3月26日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社タクト きまみにミスト、ミスト、Mist 彩、mist JASOM-210502	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材	植物活力材、土壌改良	— 土壌改良資材	2021年5月12日 2024年5月11日
丹波市役所 産業経済部農業 振興課 牛糞堆肥(市島ユーキ) JASOM-140521	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材	たい肥	特殊肥料 兵特肥第701号 たい肥	2014年6月23日 2025年5月3日
株式会社フォーレスト 強化酵素JN JASOM-140517	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土	植物活力液として葉面散布	— —(その他の肥料及び土壌改良資材)	2014年6月16日 2026年6月15日
株式会社ヨードクリーン 京堆肥 JASOM-231008	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌改良剤	京都府農生変第20-2号 堆肥	2023年10月18日 2026年10月17日
株式会社オキ アルム顆粒 JASOM-130435	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良資材	—(植物活性材) —	2014年3月19日 2026年3月18日
協和アグリ株式会社 協和有機665 JASOM-220303	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・草木灰・肥料の造粒材及び固結防止材	作物の元肥及び対肥	普通肥料 化成肥料 生第106983号	2022年3月28日 2025年8月3日
株式会社霧島エッグ きりしま有機 JASOM-180101	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良、作物の成長促進 10a当り:水稲10~20袋、露地野菜20~50袋、果樹類20~40袋	特殊肥料 鹿始良肥生第59号、鹿曾於肥生第126号 たい肥	2018年1月8日 2024年1月7日
株式会社日本ソフケン キレートイオン® JASOM-161002	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌を改良することを目的とした土地に施す	土壌改良資材	2016年10月1日 2025年9月30日
株式会社ナチュラルファーム 菌堆富植 バイタル(VITAL) JASOM-210706	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	農業(土壌改良、地力増進)、畜産(臭気軽減、堆肥化促進、有機物分解) ※有機農産物の日本農林規格別表1で評価している。	— 土壌改良資材	2021年7月12日 2024年7月11日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社ナチュラルファーム 菌の液 JASOM-221103	農別 1		農産物(露地、施設園芸、果樹、水稻)、花き類、緑化等、地力増進、有機物分解生物性向上、発根、植物生理、免疫機能向上	土壌改良資材	2021年7月12日 2024年7月11日
株式会社 ヤサキ 菌の黒汁(100ml、500ml、1L、5L、10L、20L) JASOM-140519	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材		特殊肥料 広島県 たい肥	2014年6月19日 2026年6月18日
株式会社ナチュラルファーム 菌の土 JASOM-221102	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	農業(土壌改良、地力増進)畜産(臭気軽減、堆肥化促進、有機物分解)	土壌改良資材	2021年7月12日 2024年7月11日
株式会社インターファーム グアノ JASOM-130564	農別 1	グアノ・製糖産業の副産物	肥料	特殊肥料 (福岡県4979号、新潟県14号、東京都110号、北海道5652号) グアノ	2015年3月11日 2024年3月10日
グリーンアース株式会社 グアノ JASOM-210401	農別 1	グアノ・製糖産業の副産物	肥料として畑、水田への散布	特殊肥料 東京都第39号 グアノ	2021年4月5日 2024年4月4日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 グアノ JASOM-181216	農別 1	グアノ	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	土壌改良資材	2018年12月11日 2024年12月10日
大東肥料株式会社 グアノエース JASOM-160902	農別 1	グアノ	養分補給	特殊肥料 第輸入28-2号 グアノ	2016年9月1日 2025年8月31日
清水工業株式会社 ①グドエース、②苦土石灰、③炭酸苦土石灰、④マグオー、⑤みのまぐ、⑥ヨーソ JASOM-170502	農別 1	炭酸カルシウム	土壌のpH改良及び苦土分の補給	普通肥料、岐阜県:第650号(15炭酸苦土石灰) 炭酸カルシウム肥料	2013年11月28日 2025年11月28日
上田石灰製造株式会社 ①苦土カル ②炭酸苦土石灰 JASOM-180105	農別 1	炭酸カルシウム	土壌のpH調整	普通肥料、岐阜県 第675号 炭酸カルシウム	2015年6月20日 2025年11月28日
エンザイム株式会社 熊本ハイパーカーボン堆肥 JASOM-210905	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭	土壌に豊富な炭素分を提供し、土壌の団粒化を促します。	特殊肥料 熊本県第R2-7号 堆肥	2021年9月7日 2024年9月6日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
エンザイム株式会社 熊本ハイパーカーボン堆肥/ 熊本ハイパーカーボンBLOF 堆肥/HYPERCARBON熊本 BLOF堆肥 JASOM-230110	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・泥炭	土壌に豊富な炭素分を 提供し、土壌の団粒化を 促します。	特殊肥料 第R2-7号 堆肥	2021年9月7日 2024年9月6日
村樫石灰工業株式会社 くみあい粒状カルミン JASOM-180507	農 別 1	炭酸カルシウム、肥料の 造粒材及び固結防止材	土壌のpH改良及び苦土 分の補給	普通肥料、栃木1606号 炭酸カルシウム肥料	2013年11月29日 2025年11月28日
村樫石灰工業株式会社 くみあい粒状苦土炭カル肥料 JASOM-180307	農 別 1	炭酸カルシウム、製糖産 業の副産物	土壌のpH改良及び苦土 分の補給	普通肥料、栃木県1428 号 炭酸カルシウム肥料	2015年6月20日 2025年11月28日
株式会社タクト クラシック熟成 大地肥 JASOM-151110	農 別 1	植物及びその残渣由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材・木炭・パーミ キュライト・その他の肥 料及び土壌改良資材	土壌改良	特殊肥料 群馬県指定 混合第1004号 土壌改良資材入り指定 混合肥料	2015年11月19日 2024年11月18日
株式会社タクト クラシック追肥、バイオゴール ドクラシック追肥 JASOM-220409	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ その他の肥料及び土壌 改良資材	追肥用	特殊肥料 群馬県特肥 第1567号 混合特殊肥料	2022年4月20日 2025年4月19日
有限会社イー・アイ クリーン・そいる(馬ふん牛ふ んミックス堆肥) JASOM-200606	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材	土壌改良材	特殊肥料 埼玉県特肥 第405号 堆肥	2020年6月8日 2026年6月7日
株式会社ビナグリーン グリーンM JASOM-211204	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜産物由 来の資材・その他の肥 料及び土壌改良資材	肥料・土壌改良材	特殊肥料 静岡県第4- 6号 混合特殊肥料	2021年12月13日 2024年12月12日
株式会社welzo グリーンアース541-W JASOM-231005	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・と畜場又は水産加工 場からの動物性産品由 来の資材・油かす類	直物への養分供給	普通肥料 指定配合肥料 熊本県 121号	2023年10月2日 2026年10月1日
株式会社welzo グリーンアース631-W JASOM-231004	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・と畜場又は水産加工 場からの動物性産品由 来の資材・油かす類	植物への養分補給	普通肥料 指定配合肥料 熊本県 122号	2023年10月2日 2026年10月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社エコリカル グリーンソイル、Organic Awajishima Soil、淡路島有機 培養土、有機培養土 淡路島 の育み、有機培養土 淡路島 の恵み、野菜の土 JASOM-160612	農別 1	植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成 した排せつ物由来の資 材・泥炭・その 他の肥料及び土壌改良 材・ 本則第4条育苗管理の 項	種まき培土、ポット及び プランター用培土	土壌改良材	2016年7月19日 2025年7月18日
奈良炭化工業株式会社 グリーントタンソ2号 JASOM-230310	農別 1	木炭	農業用土壌改良材とし て使用	土壌改良資材	2023年3月27日 2026年3月26日
奈良炭化工業株式会社 グリーントタンソ1号 JASOM-230309	農別 1	木炭	農業用土壌改良材とし て使用	土壌改良資材	2023年3月27日 2026年3月26日
株式会社扶相 クリーンプラントPartⅢ JASOM-181231	農別 1	その他の肥料及び土壌 改良資材・製糖産業の 副産物・と畜場又は水産 加工場からの動物性産 品由来の資材		土壌改良資材	2018年12月15日 2024年12月14日
イセファーム株式会社 グリーンフレーマ JASOM-160611	農別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料(茨城県第 1049号) 発酵鶏糞	2016年6月30日 2025年6月29日
太陽農産株式会社 クリーンペレット有機 JASOM-230603	農別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・と畜場又は 水産加工場からの動物 性産品由来の資材・発 酵した食品廃棄物由来 の資材・その他の肥料 及び土壌改良材・グアノ	土づくり、作物に養分供 給	特殊肥料、群馬県特肥 第1096号 堆肥	2023年6月17日 2026年6月16日
株式会社クリイジャパン ①クリビオ ②クリビオ 農園芸 用 ③クリビオ ターフガード JASOM-191208	農別 1	発酵した食品廃棄物由 来の資材、その他の肥 料及び土壌改良資材	土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性	— 土壌改良資材	2019年12月31日 2025年12月30日
株式会社クリイジャパン クリビオ 水稲用 JASOM-230207	農別 1		土壌改良・植物の成長 促進・土壌微生物の活 性	土壌改良資材	2023年2月7日 2026年2月6日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
 - ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
 - ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
合同会社ぐるる富山 ぐるるパワー JASOM-170102	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	元肥・追肥	特殊肥料 富山県第410号(生産)、富山県第1303号(販売) たい肥	2017年1月31日 2026年1月30日
エコクレッシェンド 土壌改良材、天然ミネラル補充材 クレラルド JASOM-190703	農別 1	岩石を粉砕したもの	農用地の土壌改良材 農作物のミネラル補助材料	土壌改良資材	2019年7月16日 2025年7月15日
ニイヌマ株式会社 黒いカルシウム、クロカル JASOM-190904	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良及びカルシウム補充	普通肥料 栃木県第1913号 副産石灰肥料	2019年9月20日 2025年9月19日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 くん炭 JASOM-181212	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	土壌改良資材	2018年12月11日 2024年12月10日
株式会社扶相 珪酸ぼかし1号 JASOM-181203	農別 1	油かす類・その他の肥料及び土壌改良材・よう成りん肥		普通肥料 指定配合肥料	2018年12月4日 2024年12月3日
谷商株式会社 軽焼マグネサイト60 JASOM-141122	農別 1	岩石を粉砕したもの、軽焼マグネシア	<溶性苦土60.0%	普通肥料 輸第10513号 副産苦土肥料	2015年2月3日 2024年1月24日
谷商株式会社 軽焼マグネサイト80 JASOM-141121	農別 1	岩石を粉砕したもの、軽焼マグネシア	肥料 <溶性苦土80.0%	普通肥料 輸第6835号 副産苦土肥料	2015年2月3日 2024年1月24日
株式会社栗山ケイセキ ケイセキ JASOM-190305	農別 1	岩石を粉砕したもの	圃場や施設栽培の土壌において、透水・保水・排水・通気が劣る場合に使用	土壌改良資材	2019年3月22日 2025年3月21日
三通国際商事株式会社 ①恵土 ②恵土プレミアム JASOM-130539	農別 1	岩石を粉砕したもの	土壌の保肥力の改善(地力増進法)	— —(土壌改良資材)	2013年7月8日 2025年11月14日
たまご&ファーマーズ株式会社(旧 有限会社美咲ファーム) 鶏ふん JASOM-180807	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	農家・ホームセンターへ販売	特殊肥料、岡山県 堆肥	2018年8月10日 2024年8月9日
(株)オリエンタルファーム 鶏糞堆肥ゆとり JASOM-180817	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料	特殊肥料、青森県第805号 堆肥	2018年8月24日 2024年8月23日
(株)オリエンタルファーム 鶏糞発酵済堆肥 JASOM-180818	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料	特殊肥料、青森県第805号 堆肥	2018年8月24日 2024年8月23日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社愛鶏園 ①鶏ふんボカシ堆肥 愛菜華 ②愛菜華 JASOM-201208	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材	養分供給	特殊肥料 茨城県特肥第2501号 たい肥	2020年12月17日 2023年11月8日
株式会社クリイジャパン ケーオーのビオミックスNo.1 JASOM-191210	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良・植物の成長促進・土壌微生物の活性	— 土壌改良資材	2019年12月31日 2025年12月30日
ロイヤルインダストリーズ株式会社 ケルパック66 JASOM-130486	農別 1	乾燥藻及びその粉末・食酢	全ての作物(植物)を対象に灌水または葉面散布で施用する。生育を旺盛・健全にして根張りを促し、光合成能が増進する。	—(植物活性材) 土壌改良資材	2013年11月13日 2025年11月12日
ロイヤルインダストリーズ株式会社 ケルパック66ウェット粒剤 JASOM-130487	農別 1	乾燥藻及びその粉末・ゼオライト・食酢	全ての作物(植物)を対象に灌水または葉面散布で施用する。生育を旺盛・健全にして根張りを促し、光合成能が増進する。	—(植物活性材) 土壌改良資材	2013年11月13日 2025年11月12日
竹錬農産 元気ゆうき君(犬山工場) JASOM-230104	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・木炭・泥炭・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	稲作・野菜・果実・花の養分補給	特殊肥料 堆肥	2022年12月27日 2025年12月26日
株式会社セプト・ワン 元気の有機 濃縮原液 JASOM-130410	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・食酢・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良材	植物活力材	特殊肥料 堆肥(液状)神奈川県17-32号)	2014年12月24日 2023年12月23日
中部エコテック株式会社 元気!発酵鶏ふん JASOM-210102	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 長崎県2農営第249号 堆肥	2021年1月12日 2024年1月11日
株式会社柏崎エコクリエイティブ 元気ゆうき君 JASOM-170304	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材	稲作、野菜、果実、花の養分供給	特殊肥料 新潟県第557号 堆肥	2017年2月27日 2026年2月26日
今村忍 健土-308 JASOM-221001	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		特殊肥料 第4-20号 堆肥	2022年10月12日 2025年10月11日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
北海道ゼオライト(株) 硬質仁木ゼオライトM, 硬質 仁木ゼオライトS JASOM-180207	農 別 1	ゼオライト	農業土壌改良資材とし て	— —(土壌改良資材)	2018年2月12日 2027年2月11日
農事組合法人合志バイオX 合志の恵み(レボリユーション ペレット堆肥/プレミアムペレ ット堆肥) JASOM-130429	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排泄物由来の資材・ 植物及びその残さ由来 の資材	—	特殊肥料 リボリユー ションペレット堆肥H21- 24(熊本県)、プレミア ムペレット堆肥H20- 29号(熊本 県) 堆肥	2014年12月24日 2023年12月23日
株式会社たまがる 高腐植発酵鶏ふん「たまがっ 土」 JASOM-200207	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・微量元素・その他の 肥料及び土壌改良資材	養分供給、土壌改良	特殊肥料 鹿北薩肥生 第197号 堆肥	2020年2月16日 2026年2月15日
株式会社 ミツ星ファーム 高野山麓菌体資材 JASOM-221206	農 別 1	植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材	作付け前の土壌改良資 材として使用。	特殊肥料 堆肥	2022年12月7日 2025年12月6日
西日本砕石(株) 耕力砂 JASOM-180502	農 別 1	岩石を粉碎したもの、そ の他の肥料及び土壌改 良資材	土壌改良材、培養土等 として農業関係者に販 売する。また、フェアウ エイ目土としてゴルフ関 係者に販売する。	— 土壌改良資材	2018年4月20日 2024年4月19日
西日本砕石(株) 耕力堆肥 JASOM-180503	農 別 1	食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材、その他の肥料 及び土壌改良資材	クリンカアッシュと茶殻と 種堆肥で発酵させた堆 肥を農業・ゴルフ関係者 に販売する。	特殊肥料 28東産第 662-1号 堆肥	2018年4月20日 2024年4月19日
合名会社田村農園 肥えっちゃMN JASOM-210601	農 別 1	植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又は 焼成した排せつ物由来 の資材	肥料及び土壌改良剤と して使用	特殊肥料 富山県第 445号 堆肥	2021年6月7日 2024年6月6日
有限会社伴藤産業 コーヒー培養土 JASOM-200302	農 別 1	植物及びその残さ由来 の資材・有機JAS規格第 4条育苗管理の項	成長した苗に用いる培 土	— 土壌改良資材	2020年3月11日 2026年3月10日
イカリ消毒株式会社 ゴキブリ・ハエ・蚊防除剤 JASOM-230314	農 別 4	除虫菊抽出物	有機加工食品の工場で 使用される害虫防除剤	除虫菊抽出物	2023年3月27日 2026年3月26日
株式会社広洋商会 ココナッツピート JASOM-140504	農 別 1	植物及びその残さ由来 の資材	保水力の高い土壌改良 資材	— —(土壌改良資材)	2014年5月7日 2026年5月6日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
朝田ケミカル株式会社 ①こっこりん②こっこりん細粒 ③こっこりんミクロン JASOM-141110	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	こっこりん:元肥として使用。根の張りが良くなる。こっこりん細粒:育苗時に培土に入れて使用。根の張りが良くなる。こっこりんミクロン:水に混ぜて液肥として使用。葉面散布や灌水。	特殊肥料、千葉県第2413号 動物の排せつ物の燃焼灰	2015年1月29日 2024年6月16日
株式会社インターファーム 骨灰 JASOM-130565	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	肥料	特殊肥料(福岡県4980号、兵庫県90号、新潟県13号) 骨灰	2015年3月11日 2024年3月10日
九鬼ファーム株式会社 ごまの極み JASOM-171112	農別 1	油かす類	養分供給	普通肥料、三重県第1296号 ごま油かす及びその粉末	2017年11月12日 2026年11月11日
東洋ライス 株式会社 ①米の精 ②オーガニック 米の精 ③アップサイクル 米の精 ④植物性有機 米の精 ⑤エコ・オーガニック米の精 JASOM-220701	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌改良材	和歌山県第429号/埼玉県第942号 特殊肥料:米ぬか・土壌改良資材	2022年7月5日 2025年7月4日
大東肥料株式会社 ①混合有機質肥料1号②パーフェクト有機 JASOM-141116	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末	植物の栄養に供すること TN:6.0%、TP:4.0%、TK:2.0	普通肥料 熊本県肥第1398号 混合有機質肥料	2015年2月2日 2027年1月24日
上田石灰製造株式会社 ①細粒苦土カル ②粒状炭酸苦土石灰 JASOM-180109	農別 1	炭酸カルシウム、肥料の造粒材及び固結防止材、製糖産業の副産物	土壌のpH調整	普通肥料、岐阜県 第655号、699号 炭酸カルシウム	2015年6月20日 2025年6月20日
津久見ドロマイト工業株式会社 細粒苦土石灰 JASOM-130431	農別 1	炭酸カルシウム	可溶性苦土:10.0%、アルカリ分:55.0%	普通肥料 炭酸カルシウム肥料(大分県肥第897号)	2014年12月24日 2025年11月28日
日本甜菜製糖株式会社 サカタ液肥GB JASOM-141108	農別 1	製糖産業の副産物		普通肥料、生第92868号 副産植物質肥料	2015年1月25日 2024年1月24日
高砂飼料工業株式会社 サカナエキス特ペレ DX JASOM-231104	農別 1	油かす類、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	TN:7.0%、TP:4.0%、TK:2.0%	普通肥料 兵庫県肥料登録第1661号 混合有機質肥料	2023年11月14日 2024年9月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
ファームテック株式会社 酢糖2号 JASOM-161102	農別 1	製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良資材・食酢	肥料取締法における区 分:特殊肥料 肥料の種 類:葉面散布剤	特殊肥料(大分県第 36-6号) 葉面散布剤	2016年11月14日 2025年11月13日
株式会社愛鶏園 さざん華 愛鶏園 JASOM-201103	農別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・と畜場又は水産加工 場からの動物性産品由 来の資材・乾燥藻及び その粉末・その他の肥 料及び土壌改良資材・ 製糖産業の副産物・植 物及びその残さ由来の 資材	養分供給	特殊肥料 茨城県特肥 第2501号 たい肥	2020年11月9日 2023年11月8日
鹿児島サンフーズ株式会社 さざん華 鹿児島サンフーズ JASOM-161005	農別 1	その他の肥料及び土壌 改良資材・ 製糖産業の副産物・ 植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資材	土造り堆肥	特殊肥料 鹿出水肥生 第38号 鶏糞堆肥	2016年10月16日 2025年10月15日
株式会社 大久保養鶏農場 さざん華 大久保養鶏農場 JASOM-161206	農別 1	植物及びその残さ由来 の資材・発酵、乾燥又 は焼成した排せつ物由 来の資材・と畜場又は 水産加工場からの動物 性産品由来の資材・発 酵した食品廃棄物由来 の資材・乾燥藻及びそ の粉末・製糖産業の副 産物・その他の肥料及 び土壌改良材		特殊肥料 島根県届出 第349号 たい肥	2016年12月8日 2025年12月7日
株式会社ウィズ鹿児島 さつま竹源作 JASOM-230801	農別 1	植物及び残さ由来の資 材・その他の肥料および 土壌改良資材		鹿児島県(鹿始良・伊 佐肥生第133号) 特殊肥料 竹堆肥	2023年8月15日 2026年8月14日
日本アルコール産業株式会社 サトウキビのちから水 オーガ ニック JASOM-171117	農別 1	製糖産業の副産物・そ の他の肥料および土壌 改良材		特殊肥料、鹿北肥生第 10号(サトウキビのち から水100) アミノ酸かす	2017年11月15日 2023年11月14日
OATアグリオ株式会社 サフオイル乳剤 JASOM-180901	農別 2	調合油乳剤	水で300-500倍に希釈し た液を野菜類及びトマ ト・ミニトマト等に散布し、 ハダニ類及びコナジラミ 類を防除する	登録農薬、登録番号 22801号 調合油乳剤	2018年8月31日 2024年8月30日
有限会社筑西アグリ サラットCa JASOM-220605	農別 1	消石灰	土壌改良	埼玉県第670号 普通肥料	2022年6月7日 2025年6月6日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
リサール酵産株式会社 サルパーS JASOM-201203	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材	有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。	— 土壌改良資材	2020年12月7日 2026年7月2日
サンエス石膏株式会社 サンエスカルZ JASOM-210403	農別 1	石こう(硫酸カルシウム)	土壌に散布し、カルシウム分を補給する	—(土壌改良資材) —	2021年4月12日 2025年6月6日
サンエス石膏株式会社 サンエスカルエール JASOM-230907	農別 1	石こう(硫酸カルシウム)	葉面散布し、カルシウム分を補給	特殊肥料 特殊肥料 カルシウム肥糧 兵庫県特殊肥料第1341号	2023年9月22日 2026年9月21日
株式会社 森ファーム サンゴのちから(珊瑚の力) JASOM-210307	農別 1	炭酸カルシウム	農作物用肥料(アルカリ分:45.4%)	特殊肥料 鹿大隅生第181号 粗砕石灰石	2021年3月22日 2024年3月21日
株式会社徳之島コーラル さんごのちから JASOM-170508	農別 1	炭酸カルシウム		普通肥料、鹿児島県肥第1140号 炭酸カルシウム肥料	2017年5月31日 2026年5月30日
泉工業株式会社 30苦土生石灰 JASOM-170406	農別 1	生石灰		普通肥料、栃木県第1643号 生石灰	2013年11月29日 2025年11月28日
丸栄株式会社 サンライム(かきがら粉末) JASOM-130406	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、炭酸カルシウム	アルカリ分:46.0%	普通肥料 かき副産石灰46号(広島県第1117号) 副産石灰肥料	2014年12月24日 2023年12月23日
(株)JAPAN BGA 本社 サンロックス(SUNROX) JASOM-180201	農別 1	微量元素	養分供給、圃場土壌の微量元素の不足を補うために使用する。(水溶性マンガン:0.25% 水溶性ほう素:0.10%)	普通肥料、生第90732号 液体微量元素複合肥料	2018年2月5日 2024年3月21日
株式会社Gs酵素 Gs酵素 JASOM-180911	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌、植物の活性化	特殊肥料 鹿薩摩肥生第163号 液体肥料	2018年9月22日 2024年9月21日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社グリーン産業 シードイルEX有機培土 JASOM-221201	本則 第4条	第4条育苗管理の項 泥炭・バーミキュライト・ 植物及びその残さ由来 の資材・ と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材・ 油かす類・ 食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材	播種や挿し木全般	育苗培土	2022年11月29日 2025年11月28日
株式会社シマニシ科研 シーマロックス液肥 JASOM-170604	農別 1	微量元素	養分供給、圃場の微量 要素の不足を補う為に 使用する	普通肥料、生第85757 号 液体微量元素複合肥 料	2017年6月25日 2026年6月24日
株式会社エヌテック GEO LACT(ジオラクト) JASOM-211208	農別 1	発酵した食品廃棄物由 来の資材	土壌改良	— 土壌改良資材	2021年12月28日 2024年12月27日
株式会社エムスタイル 自然の恵み® JASOM-130523	農別 1	植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・ バーク堆肥・その他の肥 料及び土壌改良材	—	特殊肥料(岐阜県農 技第74号) たい肥	2013年5月28日 2025年5月27日
日本農芸株式会社 シャットスター JASOM-220902	農別 1	硫黄、ゼオライト、泥炭	酸度矯正	普通肥料 輸第106741号	2022年9月12日 2025年9月11日
株式会社サンルート U-KIジュンカン JASOM-230317	農別 1	製糖産業の副産物・ その他の肥料及び土壌 改良材	土壌改良・土壌微生物・ 多様性活性化値の向 上、堆肥発酵促進	土壌改良資材	2023年3月28日 2026年3月27日
株式会社錦海化成 純正カニガラ ミール JASOM-170509	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材		普通肥料、鳥取県第 558号 甲殻類質肥料粉末	2017年5月31日 2026年5月30日
株式会社錦海化成 純正カニガラ フレーク JASOM-150604	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材	N4.0%、P3.0%	普通肥料 甲殻類質肥料粉末(鳥 取県第554号)	2015年6月18日 2024年6月17日
株式会社錦海化成 純正カニガラ ペレット JASOM-150605	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材	N4.0%、P3.0%	普通肥料 甲殻類質肥料粉末(鳥 取県第555号)	2015年6月18日 2026年4月12日
株式会社錦海化成 純正魚粉 JASOM-141127	農別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産品由来 の資材	—	普通肥料 魚かす粉末(鳥取県第 525号)	2014年12月10日 2025年5月29日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
農研テクノ株式会社 純正木酢液 JASOM-160404	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材、ゼオライト	土壌改良材		2016年4月12日 2025年4月11日
株式会社ナチュラルファーム 浄環富植 サンゲンソウ(SANGENSO) JASOM-210708	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	農業(土壌改良、地力増進、堆肥発酵促進)、畜産(有機物分解、臭気軽減、堆肥化促進)※有機農産物の日本農林規格別表1で評価している。	— 土壌改良資材	2021年7月12日 2024年7月11日
株式会社扶相 蒸製骨粉(鶏・豚骨) JASOM-181101	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材		普通肥料、山形県第474号 蒸製骨粉	2018年11月5日 2024年11月4日
株式会社扶相 蒸製骨粉(牛骨) JASOM-181103	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		普通肥料 北海道2972号 蒸製骨粉	2018年11月12日 2024年11月11日
田源石灰工業株式会社 消石灰 JASOM-171003	農別1	消石灰	土壌の酸性きょう正	普通肥料、栃木県第412号 消石灰	2013年11月29日 2025年11月28日
大竹工業株式会社 消石灰 JASOM-170810	農別1	消石灰		普通肥料、栃木県第1736号 消石灰	2013年11月29日 2025年11月28日
株式会社環境整備産業 食品ロスからできた環境にやさしい肥 JASOM-200201	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材・植物およびその残さ由来の資材・消石灰	養分供給	特殊肥料 大分県おおいブランド推進課第262-7号 たい肥	2020年2月3日 2026年2月2日
マルナカ松屋商事株式会社 植物性複合乳酸菌「イーサンGCK」 JASOM-221101	農別1	植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・塩化ナトリウム	土壌中における微生物の活性化促進と有機物の発酵促進資材	特殊肥料 北海道7025号 堆肥	2022年10月31日 2026年11月5日
エンザイム株式会社 植物活性液 腐植液 LE-10H JASOM-210903	農別1	泥炭	植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力の向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大	土壌改良資材 —	2021年9月7日 2026年10月1日
コミュニケーション・リンク株式会社 植物活性化剤 アグリスケット JASOM-210603	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、食酢	植物活性化剤、葉面散布資材、遊離アミノ酸栄養剤	—	2021年6月14日 2024年6月13日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
吉田水産株式会社 植物活性剤ヒトデ抽出液 オ ガッターS JASOM-191109	農 別 1	と畜場又は水産加工場 からの動物性産物由来 の資材・ 炭酸カルシウム	植物活性剤	特殊肥料、第6834号 堆肥	2019年11月26日 2025年11月25日
ローデポートジャパン NT-1植物酵素 JASOM-170906	農 別 1	食品工場及び繊維工場 からの農畜水産物由来 の資材・発酵した食品廃 棄物由来の資材	植物活性化(葉面散布) 等、養分供給	特殊肥料、届出番号鹿 日置肥生第143号 たい肥(その他)	2017年9月17日 2026年9月16日
日本オーガニックミネラル株式 会社 植物ミネラル土壌改良資材 JASOM-170905	農 別 1	岩石を粉碎したもの	土壌改良及びミネラル補 給	— —(土壌改良資材)	2017年9月12日 2026年9月11日
万田発酵株式会社 植物用万田酵素 粒状タイプ JASOM-210604	農 別 1	植物及びその残さ由来 の資材・製糖産業の副 産物・ゼオライト・その他 の肥料及び土壌改良資 材	植物活力剤、土壌改良	普通肥料 土壌改良資材入り指定 混合肥料	2021年6月21日 2025年1月25日
ロイヤルインダストリーズ株式 会社 深海ミネラル源 JASOM-130571	農 別 1	硫酸苦土	水田や畑作の肥料とし て使用する。	普通肥料(輸第12913 号) 硫酸苦土肥料	2014年9月29日 2026年9月28日
株式会社welzo(旧ニチリウ永 瀬) 新甘熟特撰ゴールド、甘熟特 撰ゴールド(熊本県整理番号 116号) JASOM-220204	農 別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・と畜場又は水産加工 場からの動物性産物由 来の資材		普通肥料 指定配合肥料 熊本県 116号	2022年3月15日 2025年3月14日
新鉱工業株式会社 シンコー苦土石灰16、マグライ ト16、みどり苦土、くみあい苦 土炭酸石灰 JASOM-170506	農 別 1	炭酸カルシウム		普通肥料(岐阜県第 610号) 炭酸カルシウム肥料	2015年6月20日 2025年11月28日
社会福祉法人まるこ福祉会 信州きのここと米ぬかで育った 改良土 JASOM-130417	農 別 1	植物及びその残さ由来 の資材、その他の肥料 及び土壌改良資材	たい肥、土壌改良	特殊肥料、特肥第432 号 堆肥	2014年12月24日 2023年12月23日
株式会社ケミカルフォース 新鮮緑 JASOM-220101	農 別 1	発酵した食品廃棄物由 来の資材、植物及びそ の残さ由来の資材、生 石灰	有機資材として農地の 地力保持、成長促進に 使用	特殊肥料 愛知県(整 理番号1759) たい肥	2022年1月15日 2026年2月7日
(株)メニコン 新特別急酵SPECIAL JASOM-180812	農 別 1	その他の肥料及び土壌 改良資材・食品工場及 び繊維工場からの農畜 産物由来の資材	家畜ふんのたい肥化促 進剤	— —(土壌改良資材)	2018年8月17日 2024年8月16日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
片倉コープアグリ(株) 新ぼかしみらい JASOM-141114	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・パーミキュライト・ゼオライト	土壌環境改善を目的に農地に施用する	特殊肥料 青森県第1083号 たい肥	2015年2月26日 2024年2月25日
株式会社インターファーム 水酸化マグネシウム JASOM-130559	農別 1	水酸化苦土・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	肥料	普通肥料 水酸化苦土肥料(輸第10096号)	2014年5月2日 2026年5月1日
株式会社タクト 水質浄化の土 JASOM-211109	農別 1	岩石を粉碎したもの・ゼオライト・木炭	土壌改良	— 土壌改良資材	2021年11月29日 2024年11月28日
株式会社サンテツ 水稻と挿し芽の培土・コーエイソイル JASOM-231009	農別 1	泥炭・パーライト 第4条育苗管理の項	培土	培土	2023年10月18日 2026年10月17日
北陸産業株式会社 水稻有機粒状培土 JASOM-181005	本則 第4条	第4条 育苗管理の項	水稻育苗用の床土に使用	— —(育苗培土)	2018年10月7日 2024年10月6日
株式会社サンルート スーパーE・R ゴールド JASOM-160301	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良、土壌微生物・多様性活性値の向上	土壌改良資材	2016年3月17日 2024年6月27日
株式会社サンルート スーパーE・R 富士の泉 JASOM-190301	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良、土壌微生物・多様性活性値の向上	土壌改良資材	2019年3月4日 2024年6月27日
株式会社サンルート スーパーE・R 富士のしずく JASOM-151002	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良、土壌微生物・多様性活性値の向上	— 土壌改良資材	2015年11月6日 2024年6月27日
株式会社ヤマシタアグテム スーパーいきいき1号 JASOM-170315	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	化成肥料の代替及び土作りの有機肥料として	特殊肥料、鹿始伊肥生第8号 堆肥	2017年3月14日 2026年3月13日
株式会社ヤマシタアグテム スーパーいきいき2号 JASOM-170316	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場の農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	化成肥料の代替及び土作りの有機肥料として	特殊肥料、鹿始伊肥生第9号 堆肥	2017年3月14日 2026年3月13日
株式会社ビーティエヌ スーパーエコシェル JASOM-190202	農別 1	消石灰	土壌改良、カルシウム補給	普通肥料 高知県第699号 消石灰	2019年2月2日 2025年2月2日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
岡部産業株式会社 スーパーバクタモン JASOM-230316	農別 1	油かす類・発酵した食品廃棄物由来の資材・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	農業全般	土壌改良資材	2023年3月27日 2026年3月26日
株式会社ケミカルフォース すくすくオーガニック JASOM-230306	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、生石灰	有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用	特殊肥料 愛知県(整理番号1758) たい肥	2023年3月20日 2026年3月19日
ナガセサンバイオ株式会社 スクミンペイト®3 JASOM-140523	農別 2	燐酸第二鉄粒剤	スクミリンゴガイ殺虫剤	燐酸第二鉄粒剤(農薬取締法)第23398号	2014年10月6日 2026年10月5日
株式会社農産アグリーン スパークマグ JASOM-130414	農別 1	硫酸苦土、水酸化苦土、泥炭	<要請苦土35.0 内水溶性苦土15.0	普通肥料、輸第9805 混合苦土肥料	2014年12月24日 2023年12月23日
ナガセサンバイオ株式会社 スラゴ® JASOM-130526	農別 2	燐酸第二鉄粒剤	ナメクジ・マイマイ殺虫剤	燐酸第二鉄粒剤(農薬取締法)第21929号	2014年10月8日 2026年10月6日
有限会社あすなろ舎 ①スリヤグアノ ②サンゴグアノ JASOM-130496	農別 1	グアノ	リン酸・カルシウム等の補填	特殊肥料 ①茨城県1207号 ②北海道6813号 ③東京都195号	2014年12月24日 2023年12月23日
株式会社生健 生健有機発酵肥料 JASOM-230201	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化ナトリウム	水稻:元肥60Kg/反、茶:春・秋肥75Kg/反、みかん:お礼肥75Kg/反 6月50Kg/反、野菜:元肥75Kg/反・追肥60Kg/反、養分供給	特殊肥料 鹿児島県肥第179号 堆肥	2023年1月30日 2026年1月29日
津久見ドロマイト工業株式会社 ①精粒苦土石灰1号 ②精粒苦土石灰2号 JASOM-130430	農別 1	炭酸カルシウム	可溶性苦土:10.0%、アルカリ分:53.0%	特殊肥料 粗砕石灰石(大分県届特殊肥料第30号)	2014年12月24日 2023年12月23日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 ゼオライト JASOM-181217	農別 1	ゼオライト	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	土壌改良資材	2018年12月11日 2024年12月10日
有限会社チョウエイ セリファーム グリーン JASOM-200703	農別 1	岩石を粉砕したもの・炭酸カルシウム・木炭	作物生育用資材	土壌改良資材	2020年7月20日 2026年7月19日
有限会社チョウエイ セリファーム ゴールド JASOM-200702	農別 1	岩石を粉砕したもの・炭酸カルシウム・木炭	作物生育用資材	土壌改良資材	2020年7月20日 2026年7月19日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
有限会社チョウエイ セリファーム ブルーS JASOM-200704	農別 1	岩石を粉砕したもの・微量要素・その他の肥料及び土壌改良資材	作物生育用資材	土壌改良資材	2020年7月20日 2026年7月19日
有限会社チョウエイ セリファーム粒状 JASOM-191203	農別 1	岩石を粉砕したもの・ゼオライト	土壌改良資材	土壌改良資材	2019年12月9日 2025年12月8日
株式会社サンロック科学研究所 セル-THE 微量元素 JASOM-130512	農別 1	ゼオライト	—	—(土壌改良資材)	2013年6月4日 2025年6月3日
株式会社全農有 全農有ニームケーキ JASOM-151202	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材 油かす類	—	特殊肥料 家保衛肥第146号 ニームケーキ	2015年12月16日 2024年12月15日
株式会社日本鉱物化学研究所 ①総合ミネラル宝素(粉状)②サミットミネラル(粉状)③まるひ51(微粉状)④マグマエース(粉状) JASOM-130418	農別 1	岩石を粉砕したもの	—	—(土壌改良資材(特殊鉱物)) —	2013年6月24日 2025年6月23日
株式会社日本鉱物化学研究所 ①総合ミネラル宝素(粒状)②サミットミネラル(粒状)③天然けい酸(粒状)④マグマエース(粒状)⑤LOAアースパワー(粒状)⑥総合ミネラル宝素(細粒)⑦サミットミネラル(細粒) JASOM-130419	農別 1	岩石を粉砕したもの	—	—(土壌改良資材(特殊鉱物)) —	2013年6月24日 2025年6月23日
株式会社扶相 草木灰加里34 JASOM-181006	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、製糖産業の副産物	養分供給	普通肥料、輸第11992号 副産加里肥料	2018年10月9日 2024年10月8日
熊本礦業株式会社 粗砕苦土石灰 JASOM-220109	農別 1	炭酸カルシウム	土壌改良材 農業資材(アルカリ:55% 苦土:10%)	特殊肥料 熊本県粗砕石灰石	2022年1月26日 2025年1月25日
株式会社ゆうき 速効性米糠醗酵肥料 JASOM-130455	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	—	特殊肥料、農産-2209 —	2014年12月24日 2026年3月19日
ソフト・シリカ株式会社 ①ソフトシリカ②シリカ21③リフレッシュ④ミリオン⑤ミリオンA⑥ソフトシリカU2⑦ハイフレッシュ JASOM-130401	農別 1	ゼオライト	混和して土壌改良・水に溶いて灌水/葉面散布。肥料効果向上/調整・静菌作用・土質/水質浄化。	—(土壌改良資材) —	2014年12月24日 2023年12月23日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
丸栄株式会社 粗粒サンライム(かきから粗粒) JASOM-130407	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、炭酸カルシウム	アルカリ分:46.0%	普通肥料 かき副産石灰46号(広島県第1117号) 副産石灰肥料	2014年12月24日 2023年12月23日
クリエイトインターナショナル株式会社 ダークピート JASOM-170910	農別1	泥炭	土壌改良	— —(土壌改良資材)	2017年9月19日 2026年9月18日
大興貿易株式会社 ダイコーアンナプルナ ペレット JASOM-210203	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・油かす類・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良目的	特殊肥料 家保衛肥第56号	2021年2月22日 2024年2月21日
大興貿易株式会社 ダイコーアンナプルナ15kg JASOM-150702	農別1	植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材・油かす類	土壌改良目的	特殊肥料(東京都保衛肥第35号) 堆肥	2015年7月3日 2024年7月2日
大興貿易株式会社 ダイコーニームケーキ JASOM-130411	農別1	その他の肥料及び土壌改良材・植物及びその残渣由来の資材	土壌改良	特殊肥料	2014年12月24日 2025年7月16日
大興貿易株式会社 ダイコーピュアニームペレット JASOM-121214	農別1	植物及びその残渣由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	特殊肥料(東京都家保衛肥第35号) 堆肥	2012年12月4日 2024年12月3日
平成有機農法研究会 ダイズユーキ JASOM-180803	農別1	食品工場又は繊維工場からの農畜水産物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材	土壌改良	特殊肥料 奈良県第98号 堆肥	2018年8月3日 2024年8月2日
株式会社美創技研 大地の友 JASOM-170805	農別1	製糖産業の副産物・その他の肥料および土壌改良資材	養分供給	特殊肥料、福岡県5437号 堆肥・その他	2017年8月15日 2026年8月14日
株式会社エコリカル 大地のゆうぎ、Organic Awajishima Compost、淡路島高度発酵有機堆肥、淡路島高度発酵有機牛ふん堆肥、淡路島有機堆肥、淡路島有機牛ふん堆肥、有機堆肥 淡路島の育み、有機堆肥 淡路島の恵み、エコリカル高度醗酵牛ふんたい肥、野菜のたい肥 JASOM-160613	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・バーク堆肥	土壌改良材	特殊肥料 兵庫県特肥第1179号 たい肥	2016年7月19日 2025年7月18日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
小森産業株式会社 たいちゃん JASOM-211105	農別 1	酵した食品廃棄物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・消石灰・その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給	特殊肥料 岐阜県水田第103の30 たい肥	2021年11月17日 2026年3月26日
ダイヤソルト(株) ダイヤソルト塩化加里 JASOM-150317	農別 1	塩化加里・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料	普通肥料 生第100520号 塩化加里	2015年4月30日 2027年4月29日
太陽農産株式会社 太陽の土 JASOM-150802	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材	土づくり、作物に養分供給	特殊肥料、群馬県特肥第1394号 堆肥	2015年8月10日 2024年8月9日
株式会社大和バイオテック 大和培養液C JASOM-221202	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材(または食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材)・発酵した食品廃棄物由来の資材(または製糖産業の副産物)	1000倍希釈して10aあたり200リットル以上を土壌及び葉面散布	土壌改良資材	2022年11月29日 2025年11月28日
高嶋酒造株式会社 たかしま発酵米ぬか JASOM-170701	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	契約農業事業者への販売、今後予定する自社農場での使用	特殊肥料 静岡県・農共第4-12号 発酵米ぬか	2017年7月25日 2026年7月24日
有限会社井関産業 竹一番ミラクル JASOM-230605	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・岩石を粉砕したもの・その他の肥料及び土壌改良材	土壌改良・育苗培土に添加・ミネラル補給	新潟県へ申請中 特殊肥料	2023年6月20日 2026年6月19日
有限会社井関産業 竹カニ合戦 JASOM-170808	農別 1	植物及びその残さ由来の資材、と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良、保肥・保水・保温、土壌微生物活性化	特殊肥料、新潟県第786号 特殊肥料	2017年8月16日 2026年8月15日
RBCコンサルタント株式会社 竹すみ姫 JASOM-161203	農別 1	木炭、岩石を粉砕したもの、その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良資材として	土壌改良資材	2016年12月18日 2025年12月17日
株式会社リビングファーム広島 竹取物語 翁 JASOM-211108	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 広島県第577 たい肥	2021年11月22日 2024年11月21日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社リビングファーム広島 竹取物語 かぐや姫 JASOM-211107	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 広島県第577 たい肥	2021年11月22日 2024年11月21日
株式会社竹ノ粉 竹ノ粉 JASOM-231003	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	養分供給	長崎県特肥第504号 堆肥	2023年10月2日 2026年10月1日
有限会社サンジェットアイ 竹のエキスBlack JASOM-231102	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給	岡山県 堆肥	2023年11月1日 2026年10月30日
株式会社若葉 館ヶ森 土のめぐみ JASOM-170101	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材	農作物、花木類栽培のための施肥	特殊肥料	2017年1月5日 2026年1月4日
日本アルコール産業株式会社 たわわ オーガニック JASOM-171116	農別 1	製糖産業の副産物・その他の肥料および土壌改良材	肥料、肥料用原料	特殊肥料、鹿出水肥生第45号 アミノ酸かす	2017年11月15日 2023年11月14日
津久見ドロマイト工業株式会社 炭酸カルシウム JASOM-130432	農別 1	炭酸カルシウム	アルカリ分:53.0%	普通肥料 53.0炭酸カルシウム肥料(大分県肥第903号) 石灰質肥料	2014年12月24日 2023年12月23日
大竹工業株式会社 炭酸カルシウム JASOM-171205	農別 1	炭酸カルシウム		普通肥料、栃木県第1404号 炭酸カルシウム肥料	2013年11月29日 2025年11月28日
有限会社ユーケン 炭酸苦土石灰 JASOM-201003	農別 1	炭酸カルシウム	土壌のpH改良及び苦土分の補給(アルカリ分:53% 可溶性苦土10%)	普通肥料、熊本県 肥第1494号 炭酸カルシウム肥料	2020年10月26日 2023年10月25日
田源石灰工業株式会社 ①タンマグ②苦土石灰③炭酸苦土石灰 JASOM-130483	農別 1	炭酸カルシウム	アルカリ分:55%、可溶性苦土:16%、く溶性苦土:11%	普通肥料 炭酸カルシウム肥料(栃木県第1447号)	2014年12月24日 2026年12月23日
株式会社ケミカルフォース 地晴ペレット JASOM-220102	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、生石灰	有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用	特殊肥料 愛知県(整理番号1759) たい肥	2022年1月15日 2026年2月7日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
平金産業株式会社 茶粉 JASOM-190805	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材	養分供給	普通肥料 静岡県第3309号 副産植物質肥料	2019年8月16日 2025年8月15日
たまご&ファーマーズ株式会社(旧 有限会社美咲ファーム) 長期熟成堆肥(美咲コンポ) JASOM-180809	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	農家・ホームセンターへ販売	特殊肥料、岡山県 堆肥	2018年8月10日 2024年8月9日
株式会社タクト 長期森林熟成 腐葉土 JASOM-151105	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌改良	特殊肥料 長野県特肥449号 たい肥	2015年11月9日 2024年11月8日
株式会社タクト 長期多段熟成 牛ふん JASOM-151111	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・炭酸カルシウム・木	土壌改良	特殊肥料 群馬県指定混合第1003号 土壌改良資材入り指定混合肥料	2015年11月19日 2024年11月18日
大東肥料株式会社 地力、恵土 JASOM-130567	農別 1	岩石を粉砕したもの	—	— —(土壌改良資材)	2014年5月19日 2026年5月18日
株式会社ピアイシィ・バイオ 地力の素 粉状/粉末 JASOM-130543	農別 1	岩石を粉砕したもの	土壌改良	— —	2014年5月7日 2025年9月1日
株式会社ピアイシィ・バイオ ①地力の素~カナディアンフミン~細粒/粒状/粗粒 ②健秀土 JASOM-140501	農別 1	岩石を粉砕したもの	土壌の保水性の改善、 土壌の膨軟化	— —	2014年5月7日 2026年5月6日
株式会社ナノセ ツインパワー JASOM-170904	農別 1	岩石を粉砕したもの・グアノ・製糖産業の副産物	陽イオンの吸着保持能力が高いため、土壌の保肥力の改善ができる。酸性土壌・アルカリ性土壌のいずれも中性土壌へ調整してゆく緩衝作用があります。塩基置換容量が大きいことから、土壌中の過剰栄養分を吸収抑制し、植物の健康を促進するように根張りを充実させます。また天然グアノを含有することにより、リン酸、カルシウム、その他植物の健康に欠くことのできないミネラル微量元素を土壌へ補給します。	土壌改良資材	2017年9月5日 2026年9月4日
有限会社つくばファーム つくば燃焼灰1号 JASOM-200209	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・岩石を粉砕したもの	養分供給	特殊肥料 茨城県1919 鶏糞燃焼灰	2020年2月26日 2026年2月25日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
津久見ドロマイト工業株式会社 つくみ 53 炭酸苦土石灰 JASOM-200406	農別 1	炭酸カルシウム	土壌改良材として使用します。	普通肥料 大分県肥第1128号 炭酸カルシウム	2020年4月20日 2026年4月19日
津久見ドロマイト工業株式会社 つくみ 53 粒状苦土石灰 JASOM-200408	農別 1	炭酸カルシウム、肥料の造粒材及び固結防止材	土壌改良材として使用します。	普通肥料 大分県肥第1129号 炭酸カルシウム	2020年4月20日 2026年4月19日
津久見ドロマイト工業株式会社 つくみ炭酸苦土石灰 JASOM-170320	農別 1	炭酸カルシウム		普通肥料(大分県肥第897号) 炭酸カルシウム肥料	2015年6月20日 2025年11月28日
津久見ドロマイト工業株式会社 つくみ粒状苦土石灰 JASOM-170319	農別 1	炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材	土壌改良材として使用	普通肥料(大分県肥第1016号) 炭酸カルシウム肥料	2015年6月20日 2025年11月28日
鹿児島サンフーズ株式会社 土づくり堆肥 JASOM-131225	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・乾燥藻及びその粉末・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	—	特殊肥料、鹿出水肥生第38号 たい肥	2014年6月25日 2026年6月24日
(株)金澤バイオ研究所 土と植物の薬膳、土の薬膳 JASOM-180811	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材	土壌及び植物への養分供給	特殊肥料、福岡県第5312号・福岡県第5505号	2018年8月14日 2024年8月13日
株式会社welzo(旧ニチリウ永瀬) ①椿油粕 ②カメラアトツブ JASOM-141130	農別 1	油かす類・植物及びその残さ由来の資材	土壌改良	特殊肥料 ①椿油粕:高知県第特輸8号 ②カメラアトツブ:福岡県4755号 木の実の油かす及びその粉末	2015年1月29日 2024年1月24日
昭光通商アグリ株式会社 つぶHSC(粒状よくだ) JASOM-220703	農別 1	ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材・食品工場からの農畜産物由来の資材	肥料持ちの改善、土壌微生物環境の改善、稲わらの腐熟促進	土壌改良資材	2022年7月19日 2025年7月18日
リサーチ酵産株式会社 粒状サルパーS JASOM-201204	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材	有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。	— 土壌改良資材	2020年12月7日 2026年7月2日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
大建工業(株) DWファイバー JASOM-180203	農別1	有機農産物の日本農林規格 別表1 植物及びその残渣由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材		— —(土壌改良資材)	2018年2月5日 2024年2月4日
東邦実業株式会社 テツマEMミックス JASOM-160102	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給 成分値(乾物あたり)	特殊肥料(愛知県1586号) 堆肥	2016年1月26日 2025年1月25日
株式会社エイ・シー・エム てんてん ~有機ver.~ JASOM-201001	農別1	植物及びその残さ由来の資材・乾燥藻及びその粉末・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材・食酢・製糖産業の副産物	養分供給・土壌改善	特殊肥料 茨1291号 堆肥	2020年10月1日 2023年9月30日
中島商事株式会社 天然除虫菊エキス(キクチュー) JASOM-121201	農別4	除虫菊抽出物	【別表4の薬剤】有害動植物(不快害虫)の防除目的。使用方法は原液を100~500倍に希釈し散布することで不快害虫を防除する。(ただし、農産物への混入を防止して使用する)	— —	2012年12月4日 2025年1月15日
環境機器(株) 天然除虫菊ドライスプレー JASOM-180208	農別4	除虫菊抽出物		— —(主な病害虫等対策資材)	2018年2月12日 2024年2月11日
ユニメイト通商株式会社 ①天然水酸化苦土肥料 水マグ50 ②グリーン&マグ JASOM-191106	農別1	水酸化苦土	マグネシウムを補給し植物の成長を促進する	普通肥料 輸第105287号 水酸化苦土肥料	2019年11月18日 2025年11月17日
株式会社EM研究所 天然ストチュウ JASOM-131216	農別1	製糖産業の副産物・発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他肥料及び土壌改良資材	—	— —(土壌改良資材)	2014年5月2日 2026年4月27日
中部飼料株式会社 天然素材574 JASOM-170312	農別1	油かす類・草木灰・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	肥料	普通肥料 指定配合肥料	2017年3月14日 2026年3月13日
ユニメイト通商株式会社 天然腐植酸 腐植の恵み50 JASOM-190401	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材	土壌の保肥力の改善	土壌改良資材	2019年4月7日 2025年4月6日
合同会社マル・シェリア 天然由来の活性剤 fumingen ~フミンゲン~、有機炭素専用フミンゲン、マカ専用フミンゲン JASOM-230602	農別1		土壌改良	土壌改良資材	2023年6月17日 2026年6月16日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
ユニメイト通商株式会社 天然硫酸苦土肥料マグナチュレ、マグマリーン JASOM-191105	農別 1	硫酸苦土	マグネシウムを補給し植物の成長を促進する	普通肥料 輸第102503号、輸第106307号 硫酸苦土肥料	2019年11月18日 2025年3月6日
ナイカイ商事株式会社 天然硫マグ24 JASOM-130459	農別 1	硫酸苦土	水溶性苦土:24.0% 土壌に苦土(マグネシウム)を補給する。	普通肥料 硫酸苦土肥料(輸第11407号)	2013年7月4日 2025年7月3日
セントラルグリーン株式会社 天然りん酸グアノ、グアノ JASOM-180815	農別 1	グアノ	作物、土壌へのりん酸供給(りん酸全量:22.37%、く溶性りん酸:	特殊肥料 北海道第6178号、新潟県第35号 副産複合肥料 輸第13065号	2018年8月20日 2024年8月19日
株式会社兵庫ハイテック 天日鶏ふん JASOM-171107	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	田畑への養分供給	— —(土壌改良資材)	2017年11月1日 2026年10月31日
株式会社ソルテラ農園 東京8 (NT-G) JASOM-220401	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良、有機物分解促進	特殊肥料 東京都家保衛肥第169号 たい肥	2022年4月6日 2025年4月5日
東部農林環境株式会社 東部グリーン、植物材100%有機堆肥(露地用)、植物材100%有機堆肥(ハウス用) JASOM-121211	農別 1	植物及びその残さ由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良資材・培養土	特殊肥料 千葉県第2143号、2144号 植物材リサイクルによる堆肥	2012年12月4日 2024年12月3日
森産業株式会社 ①十勝パーク1号 ②十勝パーク2号 JASOM-210711	農別 1	バーク堆肥・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材	土壌改良	北海道 第5842号 堆肥	2021年7月29日 2024年7月28日
株式会社 MK技術研究所 土帰土輝N-100 JASOM-220604	農別 1	植物及びその残さ由来の資材 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 製糖産業の副産物 その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	茨城県受理番号2392号 特殊肥料 堆肥	2022年6月4日 2025年6月3日
株式会社サンテツ 特殊肥料 一石二鳥 JASOM-161211	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・バーク堆肥・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良、元肥	特殊肥料 445-12 バーク堆肥、鶏糞	2016年12月19日 2025年12月18日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社サンテツ 特殊肥料 ビタソイル JASOM-161210	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・バーク堆肥・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 大分県第316-11 バーク堆肥	2016年12月19日 2025年12月18日
株式会社柏崎エコクリエイティブ 特製元気ゆうき君 JASOM-230401	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材		特殊肥料 新潟県第768号 堆肥	2023年4月15日 2026年4月14日
(株)オリエンタルファーム 特選有機質肥料 JASOM-180819	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料	特殊肥料、青森県第805号 堆肥	2018年8月24日 2024年8月23日
株式会社オキ Dr.トリコ菌 JASOM-220105	農別 1	植物及びその残渣由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良資材	特殊肥料 堆肥	2022年1月10日 2025年1月9日
株式会社オキ Dr.放線菌 JASOM-161204	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの畜水産物由来の資材	土壌改良を目的として使用	特殊肥料 堆肥	2016年12月19日 2025年1月9日
株式会社徳之島コーラル 徳之島産さんごのちから粒状 JASOM-190702	農別 1	炭酸カルシウム	土壌改良	特殊肥料 鹿児島県大島肥第58号 粗砕石灰石	2019年7月16日 2025年7月15日
株式会社タフライト 土壌改良材 サン・ラ・テール JASOM-130446	農別 1	岩石を粉砕したもの	土壌改良	一(土壌改良資材、天然粘土鉱物) 一	2014年12月24日 2026年12月23日
株式会社タフライト 土壌改良材 サン・ラ・テール ペレット JASOM-201207	農別 1	岩石を粉砕したもの	土壌改良	一(土壌改良資材、天然粘土鉱物) 一	2020年12月15日 2026年12月14日
モリカラプラス株式会社 土壌改良・植物活性液 PGS-PRO5 JASOM-190302	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材		土壌改良資材	2019年3月20日 2026年6月10日
モリカラプラス株式会社(株式会社フィールドサイエンス) 土壌改良・植物活性液 PGS-1000 JASOM-140514	農別 1	植物及びその残さ由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材		土壌改良資材	2014年6月11日 2026年6月10日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
コーラルインターナショナル株式会社 ①どなん ②どなん炭酸カルシウム JASOM-130412	農別1	炭酸カルシウム	—	①特殊肥料 沖肥生第89号(どなん) ②普通肥料 沖縄県生第222号(どなん炭酸カルシウム) ①粗砕石灰石 ②炭酸カルシウム肥料	2014年12月24日 2026年12月23日
ロイヤルインダストリーズ(株) どばっとやって終わり2号 JASOM-180408	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	—	普通肥料 ①鹿児島県肥第1198号 ②輸第106541号 副産動物質肥料	2018年4月11日 2024年6月20日
(株)フォーティチュード 富(粉末)パウダータイプ JASOM-180801	農別1	ゼオライト	土壌改良など	— —(土壌改良資材)	2018年7月28日 2024年7月27日
(株)フォーティチュード 富 JASOM-180504	農別1	ゼオライト	土壌改良など	— —(土壌改良資材)	2018年4月27日 2024年4月26日
有限会社富田養鶏場 富田有機 JASOM-191207	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分補給	特殊肥料 愛知県736 動物の排せつ物	2019年12月30日 2025年12月29日
富士フレーバー株式会社 トリオス (コクヌストモドキ) JASOM-130426	農別4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ) —	2013年7月12日 2025年7月11日
富士フレーバー株式会社 トリオス (コクヌストモドキ類) JASOM-210407	農別4	フェロモン	発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ	薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ) —	2021年4月26日 2024年4月25日
富士フレーバー株式会社 トリオス (マルチ) JASOM-210406	農別4	フェロモン	発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ	薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ) —	2021年4月26日 2024年4月25日
富士フレーバー株式会社 トリオス カクムネチビヒラタムシ(カクムネヒラタムシ) JASOM-140513	農別4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ)	2014年6月19日 2026年6月18日
富士フレーバー株式会社(R-15) トリオス (コクゾウ) JASOM-150307	農別4	フェロモン	発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ	薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ)	2015年4月30日 2024年4月29日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
富士フレーバー株式会社 トリオス (コナナガシクイ) JASOM-130427	農別 4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) —	2013年7月12日 2025年7月11日
富士フレーバー株式会社 トリオス (旧ノコギリヒラタムシ) JASOM-130428	農別 4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) —	2013年7月12日 2025年7月11日
富士フレーバー株式会社 トリオス (ヒメアカカツオブシムシ) JASOM-130518	農別 4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) —	2013年7月12日 2025年7月11日
富士フレーバー株式会社 トリオス(新ノコギリヒラタムシ) JASOM-220504	農別 4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、 フェロモントラップ) —	2022年5月19日 2025年5月18日
十和田グリーンタフ・アグロサイエンス株式会社 十和田石(ヒナイグリーン) JASOM-170510	農別 1	岩石を粉砕したもの	土壌に混和することによる土壌改良	— —(土壌改良資材)	2017年5月31日 2026年5月30日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 十和田軽石 JASOM-181218	本則 第4条	第4条育苗管理の項	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	育苗用土 土壌改良資材	2018年12月11日 2024年12月10日
株式会社栗山ケイセキ 十和田水砂 (大粒/中粒/小粒/微粒) JASOM-190303	農別 1	岩石を粉砕したもの	圃場や施設栽培の土壌において、透水・保水・排水・通気が劣る場合に使用	土壌改良資材	2019年3月22日 2025年3月21日
株式会社栗山ケイセキ とわだ焼砂 JASOM-190304	農別 1	岩石を粉砕したもの	圃場や施設栽培の土壌において、透水・保水・排水・通気が劣る場合に使用	土壌改良資材	2019年3月22日 2025年3月21日
岡村製油株式会社 菜種油粕(5.3なたね油かす粉末) JASOM-200609	農別 1	油かす類	養分供給	普通肥料 大阪府第897号 なたね油かす及びその粉末	2020年6月15日 2026年6月14日
株式会社扶相 ナチュラルフィット13号 JASOM-181207	農別 1	植物及びその残さ由来の資材、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2018年12月10日 2024年12月9日
株式会社扶相 ナチュラルフィット14号 JASOM-181208	農別 1	植物及びその残さ由来の資材、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2018年12月10日 2024年12月9日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社扶相 ナチュレフィット1号 JASOM-1304119	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・水酸化苦土・製糖産業の副産物	余分供給	普通肥料 指定配合肥料	2014年12月24日 2026年3月12日
株式会社扶相 ナチュレフィット21号 JASOM-181209	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・草木灰	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2018年12月10日 2025年2月28日
株式会社扶相 ナチュレフィット2号 JASOM-181204	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・水酸化苦土・製糖産業の副産物	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2018年12月10日 2026年3月12日
株式会社扶相 ナチュレフィット4号 JASOM-181205	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2018年12月10日 2024年2月21日
株式会社扶相 ナチュレフィット5号 JASOM-181206	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・水酸化苦土・製糖産業の副産物	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2018年12月10日 2026年3月12日
株式会社扶相 ナチュレフィット7号 JASOM-210206	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・よう成りん肥	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2021年2月22日 2024年2月21日
千代田肥糧株式会社 ニーム核油かす JASOM-121204	農別 1	植物及びその残さ由来の資材 油かす類	土壌改良及び元肥として施肥	特殊肥料 愛知県1367 木の実かす及びその粉末	2012年12月4日 2024年12月3日
株式会社扶相 ニームシード JASOM-181230	農別 1	油かす類、炭酸カルシウム		土壌改良資材	2018年12月15日 2024年12月14日
トミクラ産業 株式会社 ①7-9肉骨粉 ②肥料用 牛肉骨粉 ③ミートボール793 JASOM-220606	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰	肥料成分の供給	兵庫県肥第1665号 普通肥料	2022年6月8日 2026年4月13日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
マルイファーム株式会社 肉骨粉入りマルイ肥料 JASOM-191102	農別1	乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場または水産加工場からの動物性産品由来資材	肥料	普通肥料 鹿児島県肥第1348号 化成肥料	2019年11月18日 2025年11月17日
有限会社伴藤産業 にこにこ培養土 JASOM-230203	農別1		成長した苗に用いる培土	土壌改良資材	2023年1月30日 2026年1月29日
株式会社西日本酵素 西酵ケルプミール JASOM-161205	農別1	乾燥藻及びその粉末	微量要素、ミネラル分の供給	特殊肥料、特殊肥料輸入業者届第6-1号 乾燥藻及びその粉末	2016年12月19日 2025年12月18日
金剛建設株式会社 ①ニチミネ1号②ニチミネ5号 ③美米基④スーパーポラス ⑤ミネラル源樹⑥ニチミネ2号 JASOM-121215	農別1	ゼオライト	陽イオンの吸着保持能力が高いため、土壌の保肥力の改善ができる。植物の健康に欠くことのできないミネラル微量元素を土壌へ補給します。土壌中の過剰栄養分を吸収抑制し、植物の健康を促進するように根張りを充実させます。	土壌改良資材 —	2012年12月4日 2024年12月3日
金剛建設株式会社 ①ニチミネ5号(造粒) ②レスキュー ③美米基(造粒) ④スーパーポラス(造粒) JASOM-121216	農別1	ゼオライト・製糖産業の副産物	陽イオンの吸着保持能力が高いため、土壌の保肥力の改善ができる。植物の健康に欠くことのできないミネラル微量元素を土壌へ補給します。土壌中の過剰栄養分を吸収抑制し、植物の健康を促進するように根張りを充実させます。	土壌改良資材 —	2012年12月4日 2024年12月3日
日本甜菜製糖株式会社 ニッテン液肥GB JASOM-141107	農別1	製糖産業の副産物		普通肥料、生第85524号 副産植物質肥料	2015年1月25日 2024年1月24日
日本甜菜製糖株式会社 ニッテンライム JASOM-141109	農別1	製糖産業の副産物	土壌pH調整	特殊肥料、5384 製糖副産石灰	2015年1月25日 2024年1月24日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
日東粉化工業株式会社 日東ゼオライト(8号、6号、5号、3号、2号、1号、MG3号、MG2号、MG2号特級、3号特級、#150、#70、#2070、特級、8号土改、5号土改、3号土改、2号土改、1号土改)、シリカマツダ、シリカマツダ土改、ハイゼオン、ハイゼオン2号、ハイゼオン粒、ハイゼオン粉、ケイゼオン、タイゲン、日東ゼオライト粒状特級、PL日東ゼオライト特級、粒状ハイゼオン、PLハイゼオン、PLI#20 JASOM-130449	農別1	ゼオライト	—	—(土壌改良資材) —	2013年8月9日 2025年8月6日
ナйкаイ商事株式会社 ニューエコマグ JASOM-130458	農別1	硫酸苦土・水酸化苦土	<溶性苦土:55.0%、内水溶性苦土:3.26%	普通肥料 混合苦土肥料(輸第11338号)	2013年7月4日 2025年7月3日
株式会社タケマン 乳酸発酵 竹粉 かぐや姫 JASOM-230315	農別1	植物及びその残さ由来の資材	地力回復・土壌改良材	土壌改良資材	2023年3月27日 2026年3月26日
イノチオプラントケア株式会社 乳酸卵殻 JASOM-230206	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給	普通肥料 茨城県第1244号 副産石灰肥料	2023年1月30日 2026年1月29日
富士フレーバー株式会社 ニューセリコ (タバコシバンムシ) JASOM-210405	農別4	フェロモン	発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ	薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ) —	2021年4月26日 2024年4月25日
富士フレーバー株式会社 ニューセリコ (タバコシバンムシ フェロモン剤のみ) JASOM-130421	農別4	フェロモン	発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ	薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ)	2013年7月12日 2024年1月24日
大東肥料株式会社 ニューパーフェクト有機、複合肥料O16号 JASOM-130569	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・軽焼マグネシア	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2014年5月19日 2024年12月8日
日本農芸株式会社 ニューハモエース JASOM-220901	農別1	硫黄・ゼオライト・泥炭	酸度矯正	普通肥料 輸第106741号	2022年9月12日 2025年9月11日
株式会社オキ ニューベルキング500 JASOM-130436	農別1	植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良資材	—(植物活性材) —	2014年3月19日 2026年3月18日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 ネオオルガ JASOM-190204	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	普通肥料 千葉県第1258号 混合有機質肥料	2019年2月5日 2025年2月4日
株式会社扶相 ネオフォートPartⅢ JASOM-181107	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材・油かす類	微生物の供給	土壌改良資材	2018年11月30日 2024年11月29日
有限会社伴藤産業 熱帯植物専用培養土 JASOM-190802	農別1	植物及びその残さ由来の資材・パーミキュライト・パーライト・バーク堆肥・農林規格第4条育苗管理の項		土壌改良資材	2019年8月11日 2025年8月10日
株式会社welzo(旧ニチリウ永瀬) ネマトップ(椿油粕、木の実油かす及びその粉末) JASOM-220302	農別1	油かす類	土壌改良	特殊肥料 福岡県5525号 木の实油かす及びその粉末	2022年3月15日 2025年3月14日
有限会社サンテック 農業資材(スーパーバイオ) JASOM-161103	農別1	植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材	土壌改良		2016年11月28日 2025年11月27日
島貿易株式会社 農業用微生物製剤 Rootella F JASOM-211103	農別1	岩石を粉砕したもの・その他の肥料及び土壌改良資材・本則、育苗管理の項	植物の根に共生し、リン等の栄養素吸収を助け、成長及び収率向上が可能。使用方法は土に混ぜるもしくは水に溶かして散布。	— 土壌改良資材	2021年11月4日 2024年11月3日
島貿易株式会社 農業用微生物製剤 Rootella G JASOM-211101	農別1	パーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材	植物の根に共生し、リン等の栄養素吸収を助け、成長及び収率向上が可能。使用方法は土に混ぜるもしくは水に溶かして散布。	— 土壌改良資材	2021年11月4日 2024年11月3日
島貿易株式会社 農業用微生物製剤 Rootella X JASOM-211102	農別1	けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材・本則、育苗管理の項	植物の根に共生し、リン等の栄養素吸収を助け、成長及び収率向上が可能。使用方法は土に混ぜるもしくは水に溶かして散布。	— 土壌改良資材	2021年11月4日 2024年11月3日
ワケンビーテック株式会社 農業用微生物製剤 パラップマーク(旧名称:農業用微生物製剤 キャンディダパラプシロシス生菌製剤) JASOM-190404	農別1	パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材	育苗促進(植物の根に共生し、土壌中の養水分吸収を助ける微生物)	土壌改良資材	2019年4月11日 2024年5月11日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
農振肥料株式会社 ①ノウシンオーガニックバイオ ②ノウシンオーガニックバイオ ペレット JASOM-171119	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・炭酸カルシウム・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給	特殊肥料 ①北海道第6807号②北海道第6931号 堆肥	2017年11月19日 2025年3月27日
株式会社東研 ノーゲン JASOM-221207	農別 1	岩石を粉砕したもの	岩石に含まれるミネラル分の作用により効率よく肥料を吸収させる	土壌改良資材	2022年12月21日 2025年12月20日
有限会社 農業生産法人のざき のざき牛堆肥 JASOM-230318	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材	養分補給	特殊肥料 堆肥	2023年3月28日 2026年3月27日
株式会社江俣商店 バーク堆肥、オーガニック堆肥、植物性堆肥 JASOM-170603	農別 1	バーク堆肥・植物及びその残さ由来の資材	土壌改良資材、花や野菜などの養分供給	特殊肥料、栃木県届出第1000号 堆肥	2017年6月25日 2023年6月24日
山陽チップ工業株式会社 バーク堆肥(サンヨーバーク)、バーク堆肥(フォレストコン) JASOM-141111	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材	土壌改良材(連作障害防止、土壌膨軟化、保水性・透水性、保肥力の向上、乾燥害防止)	特殊肥料、山口県第359号、353号 たい肥	2015年1月27日 2024年1月24日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 バーミキュライト JASOM-181222	農別 1	バーミキュライト	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	土壌改良資材	2018年12月14日 2024年12月13日
有限会社緑産業 バーミキュライト アフリカ産 JASOM-210701	農別 1	バーミキュライト	土壌の透水性の改善	— 土壌改良資材	2021年7月5日 2024年7月4日
有限会社緑産業 バーミキュライト 中国産 JASOM-210702	農別 1	バーミキュライト	土壌の透水性の改善	— 土壌改良資材	2021年7月5日 2024年7月4日
ロイヤルインダストリーズ株式会社 パームアッシュ JASOM-130572	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	肥料の原料として使用する	土壌改良資材 —	2014年9月29日 2026年9月28日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 パーライト JASOM-181227	農別 1	パーライト	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	土壌改良資材	2018年12月18日 2024年12月17日
有限会社緑産業 パーライト JASOM-210703	農別 1	パーライト	土壌の透水性の改善	— 土壌改良資材	2021年7月5日 2024年7月4日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
北海道肥料株式会社 パールユーキ JASOM-170403	農別 1	油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性 産品由来の資材		普通肥料 指定配合肥料(くみあい混合有機2号)	2017年4月25日 2026年4月24日
株式会社丸正開発 バイオ・アグリパワー JASOM-190701	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材	田・畑に散布して、土地の成分改良に使用する。	特殊肥料 第673号 堆肥	2019年7月16日 2025年7月15日
アグリエースジャパン株式会社 バイオアトロ®「S-S-S」 JASOM-180608	農別 1	その他の肥料及び土壌改良材	稲床・水耕栽培・種・苗木等を本剤に一昼夜漬ける。畑には散布後土を混ぜ水を撒く。	— —(土壌改良資材)	2018年6月28日 2024年6月27日
沖縄エコサイエンス(株) バイオアミド(20L/1L)d JASOM-170911	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材・消石灰	フランキア菌を用いた土壌環境の改善で根の張りを良くする	土壌改良資材	2017年9月28日 2026年9月27日
株式会社フォーレスト バイオ酵素B JASOM-140518	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物	きのこの活力液としての培地練り込み	— —(その他の肥料及び土壌改良資材)	2014年6月16日 2026年6月15日
株式会社フォーレスト バイオ酵素S JASOM-140516	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土	植物活力液として葉面散布	— —(その他の肥料及び土壌改良資材)	2014年6月16日 2026年6月15日
株式会社フォーレスト バイオ酵素T JASOM-140515	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土	堆肥発酵促進として堆肥原料散布(植物堆肥・動物堆肥)、土壌改良資材として土壌散布	— —(その他の肥料及び土壌改良資材)	2014年6月16日 2026年6月15日
株式会社タクト バイオゴールドミスト ①バイオゴールドインリビング 植物用コンディショニングミスト ②インリビング 植物用コンディショニングミスト ③Biogold INLIVING 植物用コンディショニングミスト ④ INLIVING 植物用コンディショニングミスト JASOM-200101	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・硫酸苦土・その他の肥料及び土壌改良材	土壌改良、植物活力材	— 土壌改良資材	2020年1月5日 2026年1月4日
株式会社タクト バイオゴールド 観葉植物の土、バイオゴールド インリビング 観葉植物の土、Biogold INLIVING 観葉植物の土 JASOM-220112	農別 1	その他の肥料及び土壌改良材・岩石を粉碎したもの・ゼオライト・木炭	土壌改良	— 土壌改良資材	2022年1月19日 2025年6月19日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社タクト バイオゴールドクラシック元肥 JASOM-151107	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	特殊肥料 群馬県特肥第1331号 堆肥	2015年11月9日 2024年11月8日
株式会社タクト バイオゴールドセレクション芝生 JASOM-151108	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	特殊肥料 群馬県特肥第1331号 堆肥	2015年11月9日 2024年11月8日
株式会社タクト バイオゴールドソイル JASOM-191107	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料および土壌改良材・ゼオライト・木炭	土壌改良	土壌改良資材	2019年11月18日 2025年11月17日
株式会社タクト バイオゴールド 多肉植物の土、バイオゴールド インリビング 多肉植物の土、Biogold INLIVING 多肉植物の土 JASOM-220111	農別1	その他の肥料及び土壌改良材・岩石を粉碎したもの・ゼオライト・木炭	土壌改良	— 土壌改良資材	2022年1月19日 2025年6月19日
(株)タクト バイオゴールドの土 JASOM-160609	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・木炭	土壌改良	土壌改良資材	2016年6月20日 2025年6月19日
(株)タクト バイオゴールドの土 ストレスゼロ JASOM-160610	農別1	岩石を粉碎したもの・木炭・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	土壌改良資材	2016年6月20日 2025年6月19日
株式会社タクト バイオゴールドバイタル JASOM-151106	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	特殊肥料 群馬県特肥第1112号 堆肥	2015年11月9日 2024年11月8日
有限会社 浜名湖ファーム バイオシード JASOM-230503	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料 静岡県登録第3252号 堆肥	2023年5月17日 2026年5月16日
大成農材株式会社 バイオノ有機S、バイオノ有機-S JASOM-170901	農別1	と畜場又は水産加工工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材		普通肥料、宮城県第511号(バイオノ有機S)、兵庫県1442号(バイオノ有機-S) 混合有機質肥料	2017年9月7日 2024年9月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
太陽農産株式会社 バイオマスター JASOM-150801	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	土づくり、作物に養分供給	特殊肥料、群馬県特肥第1393号 堆肥	2015年8月10日 2026年1月29日
有限会社クローネ ハイグレード「みみっこ」タスカルファイターF JASOM-210309	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉砕したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭		土壌改良資材	2021年3月30日 2026年6月28日
有限会社筑西アグリ パイトルプラス(10kg) JASOM-161207	農別 1	硫酸苦土、石こう(硫酸カルシウム)、ベントナイト		普通肥料 茨城県第1239号 硫酸苦土肥料	2016年12月8日 2025年12月7日
株式会社CRTワールド ハイパワー夢S JASOM-180903	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材	土壌中の微生物増殖。土壌栄養物のバランス調整。土壌の団粒化促進。	土壌改良資材	2018年9月2日 2026年6月16日
富士フレイバー株式会社 ハイレシス(ヒメマルカツオブシムシ) JASOM-130425	農別 4	フェロモン	—	薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ) —	2013年7月12日 2025年7月11日
岡部産業株式会社 バクタモン JASOM-130520	農別 1	油かす類、発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材、有機農産物の日本農林規格 第4条 育苗管理の項	土壌部生物相の改善と安定化、肥料の促進・調整、品質向上	(土壌改良資材) 微生物資材	2014年3月18日 2026年3月17日
岡部産業株式会社 バクタモンBMC、バクタモンBMK JASOM-151104	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材・油かす類	土壌微生物相の改善と安定化、肥効の促進・調整	(バクタモンBMK:特殊肥料 兵特肥第996号)	2015年11月9日 2024年11月8日
RBCコンサルタント バクチャー植物 JASOM-210301	農別 1	植物及びその残さ由来の資材、その他の肥料及び土壌改良材		土壌改良資材	2021年3月8日 2024年3月7日
株式会社広洋商会 ハスクチップ JASOM-140506	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	保水力の高い土壌改良資材	— —(土壌改良資材)	2014年6月18日 2026年6月17日
株式会社テーブルカンパニー hakko hinoki powder JASOM-230106	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及びその他の土壌改良資材	養分供給、堆肥	特殊肥料 東京都4家保衛肥第105号 堆肥	2023年1月1日 2025年12月31日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
有限会社 藤橋家姫路夢前農園 醗酵オーガニック肥料 JASOM-160807	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	普通肥料 兵庫県第1668号 加工家きんふん肥料	2016年8月30日 2025年8月29日
西日本ポーター株式会社 醗酵鶏糞(マッシュ・ペレット) JASOM-180907	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		特殊肥料 岡山県 堆肥	2018年9月17日 2025年12月29日
有限会社レイ 醗酵鶏糞 JASOM-230102	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		普通肥料	2022年12月26日 2025年12月25日
株式会社ナカヤマエッグ 醗酵鶏糞、醗酵けいふん JASOM-220106	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料 石川県農産第608号 堆肥	2022年1月17日 2025年1月16日
成羽ポーター株式会社 醗酵鶏糞 JASOM-180906	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 岡山県 堆肥	2018年9月17日 2024年9月16日
有限会社鳥海ファーム 醗酵けいふん JASOM-220108	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 千葉県特肥1780号 たい肥	2022年1月17日 2025年1月16日
株式会社 マルサン 醗酵鶏ふん JASOM-230906	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	広島県 たい肥	2023年9月25日 2026年9月24日
(有)高島産業 醗酵鶏ふん JASOM-190102	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材	養分供給	特殊肥料、香川県第609号 たい肥	2019年1月7日 2025年1月6日
たまご&ファーマーズ株式会社(旧 有限会社美咲ファーム) 醗酵鶏糞 JASOM-180804	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	農家・ホームセンターへ販売	特殊肥料、岡山県 堆肥	2018年8月10日 2024年8月9日
株式会社伊奈養鶏場 醗酵鶏糞、醗酵けいふん、醗酵けいふん、醗酵鶏ふん、鶏玉、あぶくま100%有機 JASOM-210303	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材	米、野菜、果樹、飼料作物等の施肥。植物の生長に必要な窒素、リン酸、カリウムがバランスよく含有。また、カルシウムやマグネシウムといった微量成分も含有。	特殊肥料 福島県986号 たい肥	2021年3月8日 2024年3月7日
株式会社大久保養鶏場 醗酵鶏ふん JASOM-210201	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給、土壌改良	特殊肥料 栃木県第1046号 堆肥	2021年2月1日 2024年1月31日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社 中条たまご 発酵けいふん、有機醗酵けいふん JASOM=200502	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	特殊肥料 秋田県第3970号 たい肥	2020年5月25日 2026年5月24日
株式会社兵庫ハイテック 醗酵鶏ふん JASOM-171106	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	田畑への養分供給	特殊肥料、兵特肥第586号 たい肥	2017年11月1日 2026年10月31日
株式会社松田養鶏場 発酵鶏糞 JASOM-171204	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		特殊肥料、兵特肥第1143号 堆肥	2017年12月22日 2026年12月21日
農事組合法人 富士宮養鶏団地組合 醗酵鶏ふん JASOM-211001	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料 静岡県第4-22号 堆肥	2021年10月19日 2024年10月18日
株式会社アキタフーズ 肥料部 発酵鶏糞(粉)、(ペレット) いすみポーター製 JASOM-200804	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料	特殊肥料 千葉県第1802号 たい肥	2020年8月24日 2023年8月23日
株式会社アキタフーズ 肥料部 発酵けいふん(粉)、(ペレット) サンリーファーム(BANDOFARM)製 JASOM-200805	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料	特殊肥料 茨城県2534号 たい肥	2020年8月24日 2023年8月23日
株式会社アキタフーズ 肥料部 発酵鶏糞(粉)、(ペレット) 東城農場製 JASOM-200807	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料	特殊肥料 広島県 たい肥	2020年8月24日 2023年8月23日
株式会社アキタフーズ 肥料部 発酵鶏糞(粉)、(ペレット) 富士山ポーター製 JASOM-200806	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料	特殊肥料 静岡県第4-10 たい肥	2020年8月24日 2023年8月23日
株式会社デイリーエッグ 醗酵鶏糞(Y.Suzuki) JASOM-160104	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給 (肥料法における区分:普通肥料肥料の種類:加工家きんふん肥料肥料の名称:発酵有機質肥料)	普通肥料:(兵庫県肥料登録第1608) 特殊肥料:(第539号) 加工家きんふん肥料	2012年12月4日 2025年1月25日
中部エコテック株式会社 醗酵鶏糞、豊作、富士有機 JASOM-200602	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良	特殊肥料 栃木県届出第1058号 堆肥	2020年6月1日 2026年5月31日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
有限会社都路農場 醗酵けいふん、醗酵けいふん(粒)・(細粒)、ミヤコジューキ JASOM-210308	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料 福島県第1556号 福島県第608号 堆肥	2021年3月29日 2024年3月28日
神奈川中央養鶏農業協同組合 醗酵鶏糞A(粒状)、醗酵鶏糞B(細粒・粉状)、醗酵鶏糞C(ペレット状) JASOM-150901	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・岩石を粉砕したもの・植物及びその残さ由来の資材・醗酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・その他の肥料及び土壌改良資材	農産物生産のための有機肥料として使用	特殊肥料 神奈川県第62-24号 たい肥	2015年9月15日 2024年9月14日
有限会社 高津農場 TK-4-3-2、醗酵鶏糞粉状 JASOM-230304	農別1	醗酵、乾燥または焼成した排せつ物由来の資材	畑、水田等に施肥	普通肥料(千葉県第1279号)、特殊肥料(第1447号)	2023年3月1日 2026年2月28日
株式会社つがる 醗酵鶏ふん堆肥健土くん JASOM-210503	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給	特殊肥料 青森県第1017号 堆肥	2021年5月12日 2024年5月11日
株式会社道央養鶏 醗酵けいふん肥料(ペレット状)(粒状)(粉状) JASOM-150704	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		特殊肥料、5503号 醗酵けいふん	2015年7月15日 2025年10月18日
イセファーム株式会社 醗酵けいふん(宮ヶ崎) JASOM-160608	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料(茨城県第1027号) 醗酵鶏糞	2016年6月6日 2025年6月5日
有限会社 北海道種鶏農場 醗酵鶏糞「ゆうきの里」、マザーズ醗酵鶏糞 JASOM-190804	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 醗酵した食品廃棄物由来の資材 その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給	特殊肥料 第5615号	2019年8月13日 2025年8月12日
イセファーム株式会社 醗酵けいふん(与沢) JASOM-160607	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料(茨城県第1252号) 醗酵鶏糞	2016年6月6日 2025年6月5日
(株)N.G.C. 醗酵ヒナ鶏糞 JASOM-180301	農別1	醗酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料、養分供給	特殊肥料、兵特肥第1170号 動物の排せつ物	2018年3月2日 2024年3月1日
田源石灰工業株式会社 ①ハニー苦土②マグ10 JASOM-130484	農別1	炭酸カルシウム、製糖産業の副産物	アルカリ分:55%、可溶性苦土:15%、可溶性苦土:10%	普通肥料 炭酸カルシウム肥料(栃木県第1899号)	2014年12月24日 2026年12月23日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
有限会社斎藤産業 馬ふんたい肥 JASOM-181105	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良資材	特殊肥料 埼玉県特肥第965号 堆肥	2018年11月12日 2024年11月11日
有限会社エー・アイ 馬ふん堆肥 エクセレント JASOM-181106	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材	土壌改良資材	特殊肥料 埼玉県特肥第923号 堆肥	2018年11月12日 2024年11月11日
株式会社リテック ハマユーク JASOM-170813	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	養分供給	特殊肥料、栃木県届出第1007号	2017年8月23日 2023年8月22日
有限会社はやま農場 はやま鶏ふんペレット JASOM-230215	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料 福島県 第1997号	2023年2月14日 2026年2月13日
株式会社クリエイト パワーの泉 JASOM-160801	農別 1	泥炭、その他の肥料及び土壌改良資材	植物活性剤として希釈して葉面及び灌水として散布	土壌改良資材	2016年8月13日 2025年8月12日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 ピートモス L JASOM-181213	農別 1	泥炭	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	土壌改良資材	2018年12月11日 2024年12月10日
セントラルグリーン株式会社 ピートモスS JASOM-130472	農別 1	泥炭	—(ただし、土壌改良資材としての使用は、野菜(きのこ類及び山菜類を除く。)及び果樹への使用並びに育苗用土としての使用に限ること。)	—(育苗用資材) —	2014年12月24日 2023年12月23日
米澤化学株式会社 ビートルパワー® JASOM-230904	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌の改善	土壌改良資材	2023年9月19日 2026年9月18日
株式会社日本海開発 ひかり太陽 JASOM-150302	農別 1	植物及びその残渣由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材		特殊肥料 石川県第387,388号 たい肥	2015年3月30日 2024年3月29日
AlgaEnergy Japan 株式会社 微細藻類 パナケア MA Organic JASOM-211209	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・微量元素	植物生理代謝を助ける各種物質及び微量元素の銅	— 土壌改良資材	2021年12月28日 2024年12月27日
有限会社クローネ 微生物、全員集合! JASOM-231011	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉砕したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭		土壌改良資材	2023年10月18日 2026年6月28日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
有限会社STM商事 微生物資材「千(せん)」 JASOM-210709	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良・葉面散布	— 土壌改良資材	2021年7月12日 2024年7月11日
米澤化学株式会社 微生物の耕造くん® JASOM-230905	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	土壌の改善	土壌改良資材	2023年9月19日 2026年9月18日
株式会社ヤマシタアグテム 微生物の力 JASOM-170317	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	化成肥料の代替及び土作りの有機肥料として	特殊肥料、鹿北薩肥生68号 堆肥	2017年3月14日 2026年3月13日
株式会社日本鉱物化学研究所 ピタリG1(散布用総合ミネラル) JASOM-160903	農別1	岩石を粉砕したもの、製糖産業の副産物、食酢、微量元素	日照不足の補い	葉面散布資材	2016年9月1日 2025年8月31日
吉田水産株式会社 ヒトデ抽出液配合 顆粒肥料 オガッターZ JASOM-200410	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・炭酸カルシウム・ゼオライト	肥料及び土壌改良資材	特殊肥料、第6885号 堆肥	2020年4月27日 2026年4月26日
株式会社 エム・ティ・エル ヒューマス リーフラン JASOM-190801	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材		土壌改良資材	2019年8月2日 2025年8月1日
津久見ドロマイト工業(株) 肥料用73.0消石灰 JASOM-160401	農別1	消石灰	土壌酸度矯正 <アルカリ分 73%>	普通肥料73.0肥料用消石灰(大分県肥第1104号) 消石灰	2016年4月8日 2025年4月7日
株式会社M.I.T ファーストシリカ(植物系モミ殻シリカ1次生成品) JASOM-200202	農別1	植物及びその残さ由来の資材、草木灰	モミ殻100%を原料とした特殊肥料、及び土壌改良材	特殊肥料 兵特肥第1272号 草木灰	2020年2月8日 2023年2月7日
高砂飼料工業株式会社 ファームパワー・フィッシュ JASOM-130402	農別1	油かす類、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	TN:7.0%、TP:4.0%、TK:2.0%	普通肥料 兵庫県肥料登録第1440号 混合有機質肥料	2014年12月24日 2024年9月1日
株式会社扶相 フィッシュソリブルPartⅢ JASOM-181008	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	養分供給	普通肥料 長崎県肥第556号 副産動物質肥料	2018年10月9日 2024年10月8日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社焼津マリンセンター フィッシュ ソリュブル S JASOM-200801	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		普通肥料 静岡県登録第3152号 副産動物質肥料	2020年8月3日 2026年8月2日
株式会社焼津マリンセンター フィッシュボーン JASOM-200903	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		特殊肥料 静岡県第4-10号 魚かす	2020年9月28日 2026年9月27日
富士たまご株式会社 富士高原堆肥 JASOM-210901	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特集肥料 静岡県令和2年度農域第4-5号 たい肥	2021年9月1日 2024年8月31日
富士たまご株式会社 富士高原有機ペレット JASOM-201104	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特集肥料 静岡県令和2年度農域第4-6号 堆肥	2020年11月16日 2026年11月15日
国土防災技術株式会社 フジミン® JASOM-160101	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材、植物及びその残さ由来の資材		土壌改良資材	2016年1月22日 2025年1月21日
株式会社花ごころ 腐植入り天然にがりフルマグ JASOM-220202	農別 1	泥炭・その他の肥料及び土壌改良資材	用途:葉面散布、土壌灌注 使用目的:活着促進、樹勢強化、食味向上	— 土壌改良資材	2022年2月2日 2025年2月1日
株式会社花ごころ 腐植液 FA50 JASOM-220201	農別 1	泥炭	用途:葉面散布、種子及び根部浸漬、土壌灌注 使用目的:発芽率の向上、活着促進、根系微生物の活性及び根域拡大	— 土壌改良資材	2022年2月2日 2025年2月1日
農業法人 日本農林株式会社 腐植珪酸カルシウム JASOM-230501	農別 1	炭酸カルシウム	土壌改良	特殊肥料 北海道第6748号 貝化石粉末	2023年5月15日 2026年6月17日
株式会社花ごころ 腐植バチルス肥料(鶏・牛・豚混合)ペレット、オーガニック2-5-3 JASOM-180605	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		特殊肥料 岩手県第8-5号 たい肥	2018年6月25日 2025年6月24日
株式会社花ごころ 腐植バチルス肥料(鶏・牛・豚混合)粉末 JASOM-180606	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材	農作物栽培における余分供給、土壌改良	特殊肥料 たい肥	2018年6月25日 2024年6月24日
ロイヤルインダストリーズ株式会社 フミングアノ粒剤 JASOM-130488	農別 1	グアノ	全ての作物(植物)を対象に灌水または葉面散布で施用する。生育を旺盛・健全にして根張りを促し、光合成能が増進する。	特殊肥料、新潟県第16号 グアノ	2013年11月13日 2025年11月12日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
セントラルグリーン株式会社 フミングリーン JASOM-200604	農別 1	岩石を粉砕したもの		土壌改良資材 泥炭	2020年6月1日 2026年5月31日
クリエイティブインターナショナル株式会社 ふよう土 JASOM-180108	農別 1	植物及びその残さ由来の資材		— —(土壌改良資材)	2018年1月22日 2027年1月21日
(有)神長園芸 腐葉土 JASOM-180603	農別 1	植物及びその残渣由来の資材	土などに混ぜて、土壌改良材としてつかう。	特殊肥料 栃木県859 堆肥	2018年6月9日 2024年6月8日
イノチオプラントケア株式会社 ブラドミン-Lα JASOM-230204	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・軽焼マグネシア	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2023年1月30日 2026年1月29日
イノチオプラントケア株式会社 ブラドミン豊 JASOM-230313	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化加里・パーミキュライト・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給	普通肥料 指定配合肥料	2023年3月27日 2026年3月26日
エンザイム株式会社 フルボ酸カルシウム フルボ酸キレートカルシウム JASOM-210904	農別 1	泥炭・消石灰	植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。カルシウム欠乏を光家的に予防すると同時に、農作物の病害虫抵抗を高めます。	土壌改良資材 —	2021年9月7日 2026年10月1日
日本オーガニックミネラル(株) フルボ酸ミネラルEX JASOM-180206	農別 1	岩石を粉砕したもの	土壌改良及びミネラル補給(窒素:0.016% リン酸:0.001% 加里:0.001% 苦土:0.065% カルシウム:0.028% マンガン:0.001% 鉄:0.001% 亜鉛:0.001% 硫	— —(土壌改良資材)	2018年2月12日 2024年2月11日
株式会社ピアイシイ・バイオ フルボ鉄+マルチミネラル JASOM-200601	農別 1	岩石を粉砕したもの・微量要素・硫酸苦土	野菜、果樹への灌水施肥(1,000倍希釈)	普通肥料 生第100391号 PIC微量要素液肥1号 液体微量要素複合肥料	2020年6月1日 2026年5月31日
有限会社クローネ PUREMIUM アクアバランサー フルボ酸+(プラス) JASOM-200612	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉砕したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭	みみずを主成分とした製品で痩せた田畑の土壌を改良する。地力を増進させるために土壌散布を行い、土壌の理化学性および生物性を改良する目的で開発しました。	土壌改良資材	2020年6月29日 2026年6月28日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社ビーティエヌ フローラグリーンミロ JASOM-190201	農別 1	炭酸カルシウム	土壌改良、ミネラル補給	特殊肥料 福島県第1756号 貝化石粉末	2019年2月2日 2025年2月2日
株式会社 ヤサキ ブロックW(400g、10kg) JASOM-140520	農別 1	ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材		土壌改良資材	2014年6月19日 2026年6月18日
株式会社ホーネンアグリ BLOF堆肥23 JASOM-220507	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	土壌の物理性、生物性、化学性の改良	特殊肥料 新潟県530号 堆肥	2022年5月30日 2026年5月28日
熊本礦業株式会社 粉状苦土炭酸カルシウム肥料 JASOM-180304	農別 1	炭酸カルシウム	農業用資材、土壌改良資材	普通肥料、熊本県肥第1268号 炭酸カルシウム肥料	2013年11月29日 2024年3月21日
河合石灰工業株式会社 粉状苦土炭酸カルシウム肥料 JASOM-170405	農別 1	炭酸カルシウム	—	普通肥料、①岐阜県第707号、②岐阜県第721号、③岐阜県722号 炭酸カルシウム肥料	2015年6月20日 2025年11月28日
株式会社アグリテクノ ①粉状発酵鶏糞 ②細粒状発酵鶏糞 ③粒状発酵鶏糞 JASOM-211104	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	水田や畑に施用して、腐植質の供給と土壌状態の改善、微生物による病害虫の抑制をはかり、作本の安定した収穫に役立つ。	特殊肥料 茨城県第2456号 堆肥	2021年11月16日 2024年11月15日
株式会社前川総合研究所 ベジファイター(ネギ亜科用有機版) JASOM-180107	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材	ネギ亜科用植物共生微生物資材 ネギ亜科の持つ免疫機能を活用し、植物が元気に生育し収量増加が期待できる。	— その他の肥料及び土壌改良資材	2018年1月22日 2026年4月5日
富士たまご株式会社 ペレットけいふん JASOM-201106	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特集肥料 静岡県令和2年度農域第4-9号 堆肥	2020年11月16日 2026年11月15日
株式会社かすみがうら農場 ペレットけいふん JASOM-190502	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料 茨城県第2512号 発酵鶏糞	2019年5月31日 2025年5月30日
株式会社アグリテクノ ペレット状発酵鶏糞 JASOM-200803	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	水田や畑に施用して、腐植質の供給と土壌状態の改善、微生物による病害虫の抑制をはかり、作物の安定した収穫に役立つ。	特殊肥料 福島県第1981号 たい肥	2020年8月16日 2023年8月15日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社愛鶏園 ほうせん華 愛鶏園 JASOM-201209	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材	養分供給	特殊肥料 茨城県特肥第2501号 たい肥	2020年12月18日 2023年11月8日
日東粉化工業株式会社 豊土サングリーン(元肥用・追肥用)豊土サンゼオン JASOM-130450	農別1	ゼオライト、その他の肥料及び土壌改良資材	—	—(菌体資材、土壌改良資材) —	2013年8月9日 2025年8月6日
有限会社藤原養鶏場 豊年満作、豊年満作ペレット JASOM-160604	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場から農畜水産物由来の資材	養分供給	特殊肥料 秋田県仙北第4310号	2016年6月6日 2024年3月21日
株式会社たまがる ぼかし完熟有機肥料 JASOM-221002	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 微量要素 植物及びその残さ由来の資材 その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給、土壌改良	特殊肥料 鹿北薩肥生第174号 堆肥	2022年10月12日 2025年10月11日
株式会社ケミカルフォース ぼかし肥 JASOM-200706	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、生石灰	有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用	特殊肥料 愛知県農経第458号(整理番号1758) たい肥	2020年7月31日 2026年2月7日
千代田肥糧株式会社 ぼかハッスル JASOM-121203	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	成分分析例: TN: 6.72%、TP: 5.92%、TK: 3.15%、Si: 1.87%、Ca: 14.2%、Mg: 1.48% (C/N: 4.7)	特殊肥料 堆肥(愛知県 1541)	2012年12月4日 2025年12月3日
ジェー・エス・アイ株式会社 ホタテパワー JASOM-130454	農別1	炭酸カルシウム・軽焼マグネシア	<溶性苦土>: 1.3%、アルカリ分: 50.0%	普通肥料 指定配合肥料	2014年1月30日 2026年1月29日
ロイヤルインダストリーズ(株) ポタポタ液肥2号 JASOM-180407	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		普通肥料 ①鹿児島県肥第1198号 ②輸第106541号 副産動物質肥料	2018年4月11日 2024年6月20日
株式会社ホーネンアグリ ホタルちゃん有機 JASOM-220509	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒	土壌の物理性、生物性、化学性の改良	特殊肥料 新潟県530号 堆肥	2022年5月30日 2026年5月28日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社 エクセル ボディG JASOM-230312	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・塩化ナトリウム・乳酸	土壌有効菌の調整改善	土壌改良資材	2023年3月27日 2026年3月26日
Cleveland Potash Limited ポリサルフェイト粒品 JASOM-230803	農別 1	岩石を粉砕したもの	硫酸加里、硫酸苦土、硫酸加里苦土の代替として、主に基肥として土壌に施用	普通肥料 外第107057号 硫酸加里苦土	2023年8月15日 2026年8月14日
株式会社クラフトマン マーモ(30A)、ライフアップ、ネオシード JASOM-131218	農別 1 本則 4条	第4条 一般管理の項Q & A 問14-4 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・製糖産業の副産物	葉面散布、灌水への混合	— —(土壌改良資材)	2014年1月29日 2026年1月28日
株式会社 前田牧場 前田牧場オリジナル堆肥 JASOM-220501	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給・土壌改良	栃木県届出第1084号 堆肥	2022年4月28日 2025年4月27日
株式会社 前田牧場 前田牧場牛ふん堆肥ペレットタイプ JASOM-220502	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給・土壌改良	栃木県届出第1137号 堆肥	2022年4月28日 2025年4月27日
TNS株式会社 マグアース3号 JASOM-230101	農別 1	水酸化苦土・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・泥炭	土壌に苦土(マグネシウム)を補給する <溶性苦土55%>	普通肥料 水酸化苦土肥料	2022年12月26日 2025年12月25日
白石カルシウム株式会社 まぐかる JASOM-170505	農別 1	炭酸カルシウム	土壌のpH改良および苦土分の補給	普通肥料、岐阜県第631号 炭酸カルシウム肥料	2013年11月28日 2025年11月28日
朝田ケミカル株式会社 マグナキャプス JASOM-150602	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	水に混ぜて液肥として使用。葉面散布や灌水。	特殊肥料 千葉県第2412号 焼成貝殻肥料	2015年6月17日 2024年6月16日
谷商株式会社 マグピュアー55 JASOM-141124	農別 1	水酸化苦土、岩石を粉砕したもの	<溶性苦土55.0%>	普通肥料 輸第7759号 水酸化苦土肥料	2015年2月3日 2024年1月24日
谷商株式会社 マグピュアー60 JASOM-141123	農別 1	水酸化苦土、岩石を粉砕したもの、肥料の造材及び固結防止材	<溶性苦土60.0%>	普通肥料 輸第10579号 水酸化苦土肥料	2015年2月3日 2024年1月24日
有限会社あすなろ舎 マグマリン JASOM-130497	農別 1	硫酸苦土	—	普通肥料 硫酸苦土肥料(輸第104321号)	2014年12月24日 2023年12月23日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
有限会社ワーコム農業研究所 マグミール® JASOM-191108	農別1	水酸化苦土・植物およびその残渣由来の資材	光合成促進等の植物生育の補助を目的とする	土壌改良資材	2019年11月25日 2025年11月24日
マルイファーム株式会社 マルイフェザー JASOM-191202	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場または水産加工場からの動物性産品由来資材	肥料	普通肥料 鹿児島県肥第1347号 化成肥料	2019年12月9日 2025年11月17日
マルイファーム株式会社 マルイ有機焼酎粕入り JASOM-181013	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場および繊維工場からの農畜水産物由来の資材	肥料	特殊肥料 鹿児島県：日鹿北薩肥生第120号 熊本県：H12-1号 堆肥	2018年10月13日 2024年10月12日
中部飼料株式会社 マルナカ複合肥料743 JASOM-170313	農別1	油かす類・草木灰・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	肥料	普通肥料、生第78977号 化成肥料	2017年3月14日 2026年3月13日
中部飼料株式会社 マルナカ複合肥料苦土入り655 JASOM-170314	農別1	油かす類・草木灰・水酸化苦土・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		普通肥料 指定配合肥料	2017年3月14日 2026年3月13日
万田発酵株式会社 万田31号、健康農業のための万田酵素 JASOM-190405	農別1	製糖産業の副産物、植物及びその残さ由来の資材、乾燥藻及びその粉末食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	植物活力剤	特殊肥料 堆肥	2019年4月18日 2025年4月17日
トミクラ産業 株式会社 ミスターブラウン666 JASOM-221104	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・草木灰・塩化加里・硫酸苦土	肥料成分の供給	普通肥料 化成肥料	2022年11月21日 2025年11月20日
株式会社美創技研 MITAKA1000 JASOM-170806	農別1	製糖産業の副産物・その他の肥料および土壌改良資材	養分供給	特殊肥料、福岡県第5541号 堆肥・その他	2017年8月15日 2026年8月14日
北海道コーラル ミタス JASOM-231006	農別1	炭酸カルシウム・植物及びその残さ由来の資材	カルシウム・窒素・リン酸・カリウム・各種ミネラル供給	北海道第7027号 混合特殊肥料	2023年10月2日 2026年10月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社ミツワ ①ミツワ けい酸りん酸エース特2号 ②ミツワ けい酸エースプレミアム粒状 JASOM-190105	農別1	よう成りん肥・鉱さいけい酸質肥料・微量元素・肥料の造粒剤及び固結防止材・その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物	(微量元素)養分供給	普通肥料 生第103966号 混合りん酸肥料	2019年1月13日 2025年1月12日
株式会社ケミカルフォース みどりくん JASOM-200205	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、生石灰	有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用	特殊肥料 愛知県(整理番号1737) たい肥	2020年2月8日 2026年2月7日
株式会社ホーネンアグリ 緑の堆肥 JASOM-220508	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト・けいそう土焼成粒	土壌の物理性、生物性、化学性の改良	特殊肥料 新潟県530号 堆肥	2022年5月30日 2026年5月28日
株式会社大石物産 南アフリカ産パーミキュライト JASOM-220607	農別1	パーミキュライト	培養土原料、土壌改良	土壌改良資材	2022年6月8日 2025年6月7日
八幡礦業株式会社 ミネグリーン JASOM-180905	農別1	岩石を粉砕したもの	土壌改良、ミネラル補給	特殊肥料 福島県第938号 貝化石粉末	2018年9月2日 2024年9月1日
(株)ジェイイーエス ミネテット JASOM-160904	農別1	微量元素	養分供給	普通肥料(生第93849号) 液体微量元素複合肥料	2016年9月12日 2025年9月11日
株式会社五光 ミネラルいちばん JASOM-230701	農別1	植物及びその残さ由来の資材・炭酸カルシウム・木炭・岩石を粉砕したもの		土壌改良資材	2023年7月13日 2026年7月12日
株式会社CRTワールド ミネラル ハピンピ液肥 JASOM-220107	農別1	微量元素	養分供給、圃場の微量元素の不足を補うために使用する	普通肥料 生第85757号 液体微量元素複合肥料	2022年1月17日 2025年1月16日
株式会社 フローラルミネラル研究所 ミネラルホルダー JASOM-220506	農別1	岩石を粉砕したもの	養分として微量ミネラルの供給	土壌改良資材	2022年5月30日 2025年5月29日
奈良炭化工業株式会社 みのり炭素(粉) JASOM-230307	農別1	木炭	農業用土壌改良材として使用	土壌改良資材	2023年3月27日 2026年3月26日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
奈良炭化工業株式会社 みのり炭素(粒) JASOM-230308	農別1	木炭	農業用土壌改良材として使用	土壌改良資材	2023年3月27日 2026年3月26日
株式会社ハヤミ産業 みのりん土壌灌注剤 JASOM-130527	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物	用途:土壌灌注剤 使用目的:①土壌改良材(土壌中の有用微生物の増殖を促す)②発根促進、根毛活性促進	特殊肥料 堆肥	2013年6月5日 2025年6月4日
株式会社ハヤミ産業 みのりん葉面散布剤 JASOM-130528	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物	用途:葉面散布剤 使用目的:①成長促進②糖度・うまみの増加③吸肥力増加④病害虫に強くなる	特殊肥料 堆肥	2013年6月5日 2025年6月4日
みのる産業株式会社 みのる有機稲作成苗培土® JASOM-170401	本則	第4条 育苗管理の項 / 別表1 泥炭・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰	育苗培土	— —	2017年4月25日 2026年4月24日
みのる産業株式会社 みのる有機稲作成苗培土® JASOM-170402	本則	第4条 育苗管理の項 / 別表1 泥炭・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰	育苗培土	— —	2017年4月25日 2026年4月24日
有限会社クローネ ミミズの土力 JASOM-230216	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉砕したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭	-	土壌改良資材	2023年2月24日 2026年6月28日
株式会社豊徳 みみず太郎100 JASOM-200401	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、油かす類	土壌における微生物性を改良し、作物育成に害となる病原菌耐性に効果を有する。	特殊肥料 徳島県第261号 たい肥	2020年4月6日 2025年6月27日
クリエイトインターナショナル株式会社 ミラクルピート・ミラクルエコピート JASOM-170908	農別1	植物及びその残渣由来の資材		— —(土壌改良資材)	2017年9月19日 2026年9月18日
八幡礦業株式会社 ミラクルミネラル JASOM-210404	農別1	岩石を粉砕したもの	土壌改良、ミネラル補給	特殊肥料 福島県第938号 貝化石粉末	2021年4月23日 2024年9月1日
日本液炭株式会社 ミラクンPY JASOM-170307	農別4	除虫菊抽出物	有機食品の製造工場において使用される害虫対策資材	別表4 除虫菊抽出物	2017年3月3日 2026年3月2日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社エコリカル 無機観葉植物の土、ハウスプランツソイル、HOUSE PLANTS SOIL、観葉の土、虫が出にくい観葉植物の土 JASOM-220402	農別1 第4条	第4条 育苗管理の項、及び別表1 木炭・バーミキュライト・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材	育苗用土	— —	2022年4月6日 2025年4月5日
(有)グリーン開発 むさし有機、バーク堆肥、有機たい肥 JASOM-180506	農別1	バーク堆肥・植物及びその残渣由来の資材		特殊肥料、 たい肥	2018年5月5日 2024年5月4日
昭和培土株式会社 無肥料焼土 JASOM-180501	本則4条	有機農産物の日本農林規格第4条 育苗用土の項 基準2	苗の育苗	— —(育苗培土)	2018年4月13日 2024年4月12日
株式会社ビジネスサポート OJT ムラ貝 JASOM-200501	農別1	炭酸カルシウム	炭酸カルシウムを主成分とした天然有機肥料。野菜や果物、花などに使用。	特殊肥料 愛知県1654	2020年5月11日 2026年3月26日
明宝技研株式会社 メイホウ バイオバランスECO JASOM-230919	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残渣由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 第4条「育苗管理」の項	土壌改良	鹿児島肥生第213号 堆肥	2023年9月13日 2026年9月12日
株式会社 箸荷牧場 めぐる JASOM-230604	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・メタン発酵消化液	有機液状堆肥、元肥や追肥など液肥として利用	兵特肥第1332号 堆肥	2023年6月22日 2026年6月22日
メネデール株式会社 メネデール JASOM-131203	農別1	微量元素	—	— —(土壌改良資材)	2014年1月14日 2026年1月9日
岡村製油株式会社 綿実油粕(5.5わたみ油かす、6.0わたみ油かす、7.0わたみ油かす) JASOM-200608	農別1	油かす類・植物及びその残渣由来の資材	養分供給	普通肥料 大阪府第35・1065・1233号 わたみ油かす及びその粉末	2020年6月15日 2025年10月16日
大幸TEC(株) ①木酢維新S②ラツパ木酢液③ラツパ木酢液稲作用 JASOM-130443	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	—(土壌改良資材、木酢液) —	2014年12月24日 2026年12月23日
株式会社尾鷹林業 木酢液 JASOM-130413	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残渣由来の資材	—	—(土壌改良資材、木酢液) —	2013年7月18日 2025年7月17日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
有限会社谷地林業 木酢液Spat + JASOM-200605	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良材	土壌改良資材	2020年6月1日 2026年5月31日
WIN・TEC株式会社 木酢菅(モクサクホマレ) JASOM-130465	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	一(土壌改良資材、木酢液) 一	2014年12月24日 2026年12月23日
株式会社扶相 初殻燻炭 JASOM-181104	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌透水性・Ph改善	土壌改良資材	2018年11月12日 2024年11月11日
株式会社 森ファーム モリのいぶき(粉) JASOM-230303	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	農作物有機肥料	特殊肥料 鹿大隅生第180号 堆肥	2023年3月1日 2026年2月28日
株式会社 森ファーム もりの息吹(ペレット) JASOM-230302	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	農作物有機肥料	特殊肥料 鹿大隅生第180号 堆肥	2023年3月1日 2026年2月28日
イセファーム株式会社 森の大地 JASOM-191205	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料 茨城県 第1718号 堆肥	2019年12月20日 2025年6月5日
(有)美咲ファーム 森の大地 JASOM-180810	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	農家・ホームセンターへ販売	特殊肥料、岡山県 堆肥	2018年8月10日 2024年8月9日
株式会社かすみがうら農場 森の大地ペレット JASOM-191206	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	土壌改良、養分供給	特殊肥料 茨城県第2513号 堆肥	2019年12月20日 2025年5月30日
株式会社 森ファーム モリのめぐみ(粉) JASOM-210306	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	農作物用有機肥料	特殊肥料 鹿大隅生第180号 堆肥	2021年3月22日 2024年3月21日
株式会社 森ファーム もりの恵み(ペレット) JASOM-210305	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	農作物用有機肥料	特殊肥料 鹿大隅生第84号 堆肥	2021年3月22日 2024年3月21日
株式会社ふくろう 文珠 JASOM-220110	農別 1	微量元素	養分供給	土壌改良資材	2022年1月26日 2025年1月25日
株式会社焼津マリンセンター 焼津鯉鮪魚粉 JASOM-200902	農別 1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		普通肥料 静岡県登録第3307号 魚かす粉末	2020年9月28日 2026年9月27日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
壤結合同会社 八百結び®の発酵肥料 JASOM-230504	農別1	植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	養分供給	普通肥料 ぼかし肥料	2023年5月17日 2026年5月16日
壤結合同会社 八百結びの培養水® JASOM-220601	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭	希釈し葉面散布、地面散布することで微生物活性を促す	土壌改良資材	2022年5月27日 2025年5月26日
セントラルグリーン株式会社 ヤシ殻チップ JASOM-130471	農別1	植物及びその残さ由来の資材	—	—(土壌改良資材、育苗用途など) —	2014年12月24日 2023年12月23日
セントラルグリーン株式会社 ヤシ殻ピート JASOM-130470	農別1	植物及びその残さ由来の資材	—	—(土壌改良資材、育苗用途など) —	2014年12月24日 2023年12月23日
高森町 野草たい肥 風まる JASOM-210402	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材	農作物作付け前に水田・畑等に撒き、土壌改良をする。	特殊肥料 熊本県H25-3号 堆肥	2021年4月12日 2024年4月11日
株式会社ヤマザキ ヤマザキ堆肥 JASOM-220406	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材	畜糞、動植物性残渣の発酵促進	特殊肥料 農共第4-7号 堆肥	2022年4月6日 2025年4月5日
株式会社ホーネンアグリ 有機鉢上げ用培土 JASOM-181002	本則	第4条育苗管理及び別表1 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・炭酸カルシウム・泥炭・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト	鉢上げ用、ポット用土	育苗培土	2018年10月2日 2024年10月1日
株式会社ホーネンアグリ 有機播種用培土 JASOM-181001	本則	第4条育苗管理及び別表1 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・炭酸カルシウム・泥炭・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト	播種用土	育苗培土	2018年10月2日 2024年10月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
名研化学株式会社 有機FA100 JASOM-130522	農別 1	その他の肥料及び土壌改良資材、食酢	植物成長剤、各種植物の成長促進	一(植物活性材) 土壌改良資材	2014年5月31日 2026年5月30日
朝日アグリ株式会社 有機アグレット666、有機アグレット666特号 JASOM-130535	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・ と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ 肥料の造粒材及び固結防止材	TN:6.0%、TP:6.0%、内く 溶性りん酸:4.3%、TK: 6.0%、内く溶性加里: 5.8%、内水溶性加里: 3.5%、く溶性苦土:1.0%	普通肥料 化成肥料(生第82565号、くみあい苦土・有機入り複合肥料666Z号)	2013年6月10日 2025年6月9日
朝日アグリ株式会社 有機アグレット674 JASOM-130538	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・ と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ 肥料の造粒材及び固結防止材	TN:6.0%、TP:7.0%、内く 溶性りん酸:4.9%、TK: 4.0%、内く溶性加里: 3.7%、内水溶性加里: 1.7%、く溶性苦土:1.0%	普通肥料 化成肥料(生第82657号)	2013年6月10日 2025年6月9日
朝日アグリ株式会社 有機アグレット727 JASOM-130537	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・ と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ 肥料の造粒材及び固結防止材	TN:7.0%、TP:2.0%、内く 溶性りん酸:1.0%、TK: 7.0%、内く溶性加里: 6.7%、内水溶性加里:	普通肥料 化成肥料(生第82655号)	2013年6月10日 2025年6月9日
朝日アグリ株式会社 有機アグレット816 JASOM-130534	農別 1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・ と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・ 油かす類・草木灰・ 発酵、肥料の造粒材及び固結防止材	TN:8.0%、TP:1.0%、TK: 6.0%、内く溶性加里: 5.9%、内水溶性加里:	普通肥料 化成肥料(生第80676号)	2013年6月10日 2025年6月9日
株式会社インターファーム 有機入り配合 F90 JASOM-130540	農別 1	食品工場および繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分補給	普通肥料(輸第11937号) 配合肥料	2013年9月2日 2025年9月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社エコリカル かるい土、軽い土、淡路島の育み、淡路島の恵み、野菜の土、花の土、花と野菜の土、FLOWER & VEGETABLE SOIL、ライトソイル、LIGHT SOIL JASOM-220404	農別1	第4条 育苗管理の項、及び別表1 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭・パーライト・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材	育苗用土	—	2022年4月6日
				—	2025年4月5日
農業法人 日本農林株式会社 有機カルゴ JASOM-200610	農別1	炭酸カルシウム	土壌改良	特殊肥料 北海道第6126号 貝化石粉末	2020年6月18日 2026年6月17日
有機牛フン、パーク、たい肥 JASOM-231007	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		土壌改良資材	2023年10月18日 2026年10月17日
株式会社Ciamo 有機くまレッド(光合成細菌) JASOM-210705	農別1	消石灰・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・炭酸カルシウム・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	ほ場や作物に直接使用することで土壌改良を行う	— 土壌改良資材	2021年7月12日 2024年7月11日
株式会社ビナグリーン 有機鶏糞BINA JASOM-211205	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料・土壌改良材	普通肥料 静岡県特第1号 特殊肥料等入り指定混合肥料	2021年12月13日 2024年12月12日
株式会社小峰鶏園 有機鶏ふん肥料 JASOM-190409	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材		普通肥料 長崎県肥第669号 加工家きんふん肥料	2019年4月23日 2025年4月22日
(株)N.G.C. 有機鶏ふん富士 JASOM-210101	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料、養分供給	特殊肥料、兵特肥第1170号 動物の排せつ物	2021年1月12日 2024年3月1日
九鬼ファーム株式会社 有機ごまの天空(そら) JASOM-181802	農別1	油かす類、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良及び養分供給	特殊肥料、三重県第1101号 堆肥	2018年12月6日 2026年11月11日
九鬼ファーム株式会社 有機ごまの大地 JASOM-171111	農別1	油かす類、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良及び養分供給	特殊肥料、三重県第1101号 堆肥	2017年11月12日 2026年11月11日
セントラルグリーン株式会社 有機栽培培養土1 JASOM-130475	農別1	植物及びその残渣由来の資材、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、炭酸カルシウム、泥炭、パーライト	—	—(育苗用培養土) —	2014年12月24日 2023年12月23日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
日本アルコール産業株式会社 有機資材用エタノール JASOM-190108	農別 1	製糖産業の副産物	土壌還元消毒用資材原料、抽出用途等	— —(土壌改良資材)	2019年1月18日 2025年1月17日
株式会社ヒラノ 伊藤農場 有機堆肥 JASOM-230103	農別 1	植物及びその残さ由来の資材・ 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	養分供給		2022年12月27日 2025年12月26日
株式会社BWM 有機たい肥グラスコンポスト ほほえみ JASOM-230802	農別 1	植物及びその残さ由来の資材	土壌改良、養分供給、そのまま培土としても使用可	特殊肥料 たい肥	2023年8月15日 2026年8月14日
有限会社大杉組 有機竹パウダー JASOM-170303	農別 1	植物及びその残渣由来の資材、食酢		土壌改良資材	2017年2月27日 2026年2月26日
沖縄オーガニッククリエイト株式会社 有機土壌改良剤 OC-α (オーシーアルファ) JASOM-200405	農別 1	植物及びその残渣由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・硫酸苦土・微量元素・製糖産業の副産物・乾燥藻及びその粉末・草木灰・炭酸カルシウム・石こう・その他の肥料及び土壌改良資材	根の張りを改善し、増収、(果物類・トマト・ミニトマト)糖度を上げる	土壌改良資材	2020年4月13日 2026年4月12日
沖縄オーガニッククリエイト株式会社 有機土壌改良剤 OC-α2 (オーシーアルファ2) JASOM-230902	農別 1	植物及びその残渣由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・製糖産業の副産物・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材	根張りを飛躍的に改善し毛根を活性化	土壌改良資材	2023年8月16日 2026年8月15日
(株)徳山ビルサービス 有機土壌活性液 スーパーげんきくん JASOM-180816	農別 1	発酵した食品廃棄物由来の資材	養分供給	特殊肥料 山口県512号 堆肥(液体肥料)	2018年8月24日 2024年8月23日
株式会社FYC 有機燃焼灰、ミネラルPK、ナチュラル肥料、リン・カリ複合肥料 JASOM-150312	農別 1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材	肥料及び肥料原料として販売	特殊肥料 鹿薩摩肥生第31号 鹿大隅肥生第76号 動物の排せつ物の燃焼灰	2015年4月30日 2026年1月26日
株式会社 MK技術研究所 有機農園N-100 JASOM-220603	農別 1	植物及びその残さ由来の資材 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 製糖産業の副産物 その他の肥料及び土壌改良資材	土壌改良	茨城県受理番号2392号 特殊肥料 堆肥	2022年6月4日 2025年6月3日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社上嶋商店 有機配合6-5-0 JASOM-151109	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類	養分供給	普通肥料 指定配合肥料(九福セ第100号)	2015年11月19日 2024年11月18日
株式会社阪中緑化資材 有機培土ゆうきくん JASOM-140528	本則第4条	第4条 育苗管理の項及び、別表1 と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭・パーライト・ゼオライト・炭酸カルシウム	種まき育苗及び鉢上げ培土	— —(育苗培土)	2014年12月9日 2024年12月9日
株式会社阪中緑化資材 有機培土ゆうきくんライト JASOM-171113	本則第4条	第4条 育苗管理の項及び、別表1 と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭・パーライト・ゼオライト・炭酸カルシウム	種まき育苗及び鉢上げ培土	— —(育苗培土)	2017年11月10日 2024年12月9日
フィーネ株式会社 葉面肥料 地球の恵み JASOM-220204	農別1	消石灰	水酸化カルシウム水溶液として葉面肥料及び土壌改良剤に使用	普通肥料 滋賀県第614号 消石灰	2022年2月21日 2025年2月20日
株式会社 中条たまご 有機肥料(ペレット)、鶏ふんペレット JASOM-200503	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	養分供給	特殊肥料 秋田県第3971号 たい肥	2020年5月25日 2026年5月24日
(有)神長園芸 有機腐葉土 JASOM-180604	農別1	植物及びその残渣由来の資材・バーク堆肥	土などに混ぜて、土壌改良材としてつかう。	特殊肥料 栃木県929 堆肥	2018年6月9日 2024年6月8日
株式会社ケミカルフォース 有機フレン土 JASOM-200204	農別1	発酵した食品廃棄物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、生石灰	有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用	特殊肥料 愛知県(整理番号1737) たい肥	2020年2月8日 2026年2月7日
北海道肥料株式会社 有機ペレット684 JASOM-170404	農別1	油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材		普通肥料 指定配合肥料(くみあい有機入りペレット684)	2017年4月25日 2026年4月24日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
森産業株式会社 有機・ポット培土 JASOM-210712	本則第4条	本則第4条、育苗管理の項 別表1 泥炭・バーク堆肥・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材	育苗培土	— 培土	2021年7月29日 2024年7月28日
セントラルグリーン株式会社 有機ヤシ加里1 JASOM-170812	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材		普通肥料、輸第13065号 副産複合肥料	2017年8月16日 2023年8月15日
クリエイティブインターナショナル株式会社 ユーロピート JASOM-171108	農別1	泥炭		— —(土壌改良資材)	2017年11月2日 2026年11月1日
(有)箕谷酪農場 弓削牧場の液肥 JASOM-180704	農別1	メタン発酵消化液・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材	養分供給	特殊肥料、兵特肥第1244号 堆肥	2018年7月19日 2024年7月18日
(株)機能性食品開発研究所 陽命源 植物活性 JASOM-141120	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・製糖産業の副産物・発酵した食品廃棄物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・その他の肥料及び土壌改良資材	灌水もしくは葉面散布による生育促進	特殊肥料 たい肥	2015年2月13日 2024年2月12日
デンカ株式会社 熔融けい酸磷肥6号(兵庫の土づくり「有機土力の達人」) JASOM-140508	農別1	天然りん鉱石、岩石を粉碎したもの、鉱さいけい酸質肥料、生石灰、製糖産業の副産物、消石灰	く溶性りん酸:6.0%、アルカリ分:45.0%、可溶性けい酸32.0%、く溶性苦土:12.0%	普通肥料 生第93411号 熔成けい酸りん肥	2014年5月7日 2024年2月24日
株式会社 丸山喜之助商店 よかん土、よかんど JASOM-220405	農別1	植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材	養分供給	特殊肥料 鹿児島肥第196号 堆肥	2022年4月6日 2025年4月5日
マルイファーム株式会社 ラクト菌入りマルイ有機 JASOM-230301	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材	肥料	鹿児島県:北薩肥生第191号 堆肥	2023年3月1日 2026年2月28日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
有限会社伴藤産業 楽々培養土 JASOM-190803	農別1	植物及びその残さ由来の資材・パーミキュライト・パーライト・バーク堆肥・農林規格第4条育苗管理の項		土壌改良資材	2019年8月11日 2025年8月10日
高砂飼料工業株式会社 ランカク JASOM-130405	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材	土壌改良	普通肥料 副産石灰肥料(兵庫県肥料登録第1449号)	2014年12月24日 2026年12月23日
有限会社 若月商店 卵殻の恵み JASOM-181201	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良材(土壌のPH調整材) アルカリ分: 35%	普通肥料 新潟県生第423号(玉子の殻のカルシウム3号) 副産石灰肥料	2018年12月2日 2024年12月1日
有限会社 若月商店 ランド JASOM-201101	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材	土壌改良材(土壌のPH調整材) アルカリ分: 35%	普通肥料 新潟県生第423号(玉子の殻のカルシウム3号) 副産石灰肥料	2020年11月5日 2024年12月1日
株式会社リクリア リクリア☆緑 JASOM-130507	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材	成分分析例: TN:2.0%、TP:0.7%、TK:0.7%、pH 4.2	特殊肥料 宮崎県(番号無し) 堆肥	2013年5月29日 2025年5月28日
リサール酵産株式会社 リサールSE JASOM-211106	農別1	植物及びその残さ由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・木炭・ゼオライト・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良材	複合微生物による畜産用の悪臭対策・発酵促進資材。ふん尿処理作業の省力化、悪臭防止と良質堆肥の生産	— 土壌改良資材	2021年11月22日 2024年11月21日
株式会社日本リモナイト リモナイト JASOM-230213	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材	鉄ミネラル補給・土中ガス吸着 Fe35-45%	特殊肥料 第H31-1号 含鉄物	2023年2月14日 2026年2月13日
株式会社日本リモナイト リモニド JASOM-230214	農別1	その他の肥料及び土壌改良資材	鉄ミネラル補給・土中ガス吸着 Fe35-45%	特殊肥料 熊本県R4-6号 含鉄物	2023年2月14日 2026年2月13日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的なJASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
リサール酵産株式会社 粒状カルス NC-R JASOM-201202	農別1	発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材	有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。	— 土壌改良資材	2020年12月7日 2026年7月2日
熊本礦業株式会社 粒状苦土炭酸カルシウム肥料 JASOM-180305	農別1	炭酸カルシウム・製糖産業の副産物	—	普通肥料、熊本県肥第1436号 炭酸カルシウム肥料	2013年11月29日 2025年11月28日
河合石灰工業株式会社 粒状苦土炭酸カルシウム肥料 JASOM-171001	農別1	炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材	—	普通肥料、①岐阜県第708号、②岐阜県第709号 炭酸カルシウム肥料	2015年6月20日 2025年11月28日
田源石灰工業株式会社 粒状混合消石灰 JASOM-171004	農別1	消石灰・生石灰	土壌の酸性きょう正	普通肥料、栃木県第1583号 混合石灰肥料	2013年11月29日 2025年11月28日
丸栄株式会社 粒状サンライム(粒状かきがら) JASOM-130408	農別1	と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、炭酸カルシウム、製糖産業の副産物	アルカリ分:46.0%	普通肥料 かき副産石灰46号(広島県 第1138号) 副産石灰肥料	2014年12月24日 2023年12月23日
新鉱工業株式会社 粒状シンコー苦土石灰、粒状マグライト、粒状みどり苦土、粒状くみあい苦土炭酸石灰、粒状苦土石灰 JASOM-170507	農別1	炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材	—	普通肥料(岐阜県第680号) 炭酸カルシウム肥料	2015年6月20日 2025年11月28日
朝日アグリ株式会社 粒状草木加里 JASOM-130536	農別1	草木灰・肥料の造粒材及び固結防止材	く溶性りん酸:2.0%、く溶性加里:30.0%、内水溶性加里:25.0%、く溶性苦土:3.0%	普通肥料 副産複合肥料(生第79107号、粒状副産複合肥料30号)	2013年6月10日 2025年6月9日
株式会社インターファーム 粒状天然腐植酸 JASOM-130566	農別1	泥炭	土壌改良資材としての使用は、野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用並びに育苗用土としての使用に限ること。	— —(土壌改良資材)	2015年3月11日 2024年3月10日
昭光通商アグリ株式会社 つぶトリコン JASOM-210801	農別1	食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良材	肥料持ちの改善、土壌微生物環境の改善、稲わらの腐熟促進	— 土壌改良資材	2021年8月9日 2026年2月1日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
白石カルシウム株式会社 粒状まぐかる JASOM-170702	農別 1	炭酸カルシウム・ 肥料の造粒材及び固結 防止材		普通肥料、岐阜県第 688号 炭酸カルシウム肥料	2013年11月29日 2025年11月28日
アンデス貿易株式会社 リンサングアノ JASOM-191001	農別 1	グアノ	圃場へのリン酸成分尾 補給。作物の根張り、成 長、花付、実付の改善や 増収。	特殊肥料 神奈川県 第17-23号 グアノ	2019年10月9日 2025年10月8日
株式会社エーアールケー リン酸グアノ JASOM-170601	農別 1	グアノ	養分供給	特殊肥料、茨城県2289 号 グアノ	2017年6月25日 2026年6月24日
クリエイトインターナショナル(株) リン酸グアノ JASOM-190103	農別 1	グアノ	肥料	特殊肥料 ①神奈川県 第6001号②福岡県第 2738号③東京51号④ 兵庫県第85号 グアノ	2019年1月7日 2025年1月6日
アンデス貿易株式会社 レッソニア JASOM-170310	農別 1	乾燥藻及びその粉末	生育促進、食味・収量の 改善、ミネラル・微量要 素の補給	特殊肥料、福岡県4644 号 乾燥藻及びその粉末	2017年2月27日 2026年2月26日
レフラン株式会社 レフランSS JASOM-230211	農別 1	消石灰・食酢・その他の 肥料及び土壌改良資材 (にがり)・工業用炭酸 (ただし有機加工食品の JAS別表1二酸化炭素 に該当する)	土壌改良	土壌改良資材 —	2023年2月14日 2026年2月13日
四国ケージ株式会社 ワクモス堆肥「コーヒーってす ごいね」(パウダー) JASOM-210501	農別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・微量元素	養分供給	特殊肥料 愛媛県第 173-2号 堆肥	2021年5月4日 2024年5月3日
四国ケージ株式会社 ワクモス堆肥「コーヒーってす ごいね」+Coffee (ペレット) JASOM-191104	農別 1	発酵、乾燥又は焼成し た排せつ物由来の資 材・食品工場及び繊維 工場からの農畜水産物 由来の資材・微量元素	養分供給	特殊肥料 愛媛県第 173-2号 堆肥	2019年11月18日 2024年5月3日
竹錬農産 元気ゆうき君 プラス JASOM-230105	農別 1	植物及びその残さ由来 の資材・ 発酵した食品廃棄物由 来の資材・木炭・泥炭・ ペントナイト・パーライト・ ゼオライト・ パーミキュライト・けいそ う土焼成粒	稲作・野菜・果実・花の 養分補給	特殊肥料 堆肥	2022年12月27日 2025年12月26日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 真砂土 JASOM-181219	本則 第4 条	第4条育苗管理の項	土壌改良・痩せた土に施 用することにより、物理 性・生物性を改善する。	育苗用土 資材 土壌改良	2018年12月11日 2024年12月10日

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 第4条(栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

申請者名 資材名 登録番号	別表	判断基準(代表的な JASの該当箇所)	主な用途・使用目的	肥料取締法などにおける区分 肥料の種類	初回登録日 有効期限
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 日向軽石 JASOM-181223	本則 4 条	規格第4条育苗管理の 項	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	育苗用土 土壌改良資材	2018年12月14日 2024年12月13日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 油かす A JASOM-181228	農別 1	油かす類	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	普通肥料 静岡県第3224号 なたね油かす及びその粉末	2018年12月19日 2024年12月18日
株式会社 瀬戸ヶ原花苑 油かす S JASOM-181229	農別 1	油かす類	土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。	普通肥料 千葉県第1137号 なたね油かす及びその粉末	2018年12月19日 2024年12月18日